

吹田市第3次環境基本計画 市民等の意識調査結果

1 アンケート調査の概要

目的:吹田市第3次環境基本計画策定に向けて、市民等の意識意向等を把握し計画に反映する。

調査内容:市民・事業者・在学者の環境意識、環境への取り組み状況等、環境全般に関する意見・意向などを調査する。調査内容は以下の表のとおりである。

表 1 アンケート調査の実施内容

対 象	市民	事業者
母 集 団	市内全世帯	市内の全事業所
サンプル数	2,000	300
抽出方法	住民基本台帳から年齢、男女の比率を考慮して無作為抽出	従業員10人以上の事業所から従業員数階級別に同数程度を無作為抽出
対 象 者	住民基本台帳登録者 (18歳以上～80歳未満)	事業所の総務担当者等
調査方法	郵送	郵送
調査項目	1. 属性（性別・職業・年齢・居住人数・住宅状況・居住地など） 2. 環境に関する情報源 3. 居住地区の環境に対する満足度及び重要度 4. 大切な環境 5. エコ活動の取組状況 6. エコ設備の利用状況 7. 吹田市の環境に関する取組の認識 8. 取り組むべき施策 9. 環境政策・問題における意識調査 10. エネルギー問題に関する意識調査 11. ごみ問題に関する意識調査 12. 自由意見	1. 属性（社名・住所・連絡先・業種・従業員規模など） 2. 環境問題に関する認識 3. 環境保全活動の実施状況 4. 取り組むべき施策 5. 自由意見 ※上記の内容に加え、“RE100”に関する認識及び取組状況等を調査した。
調査時期	2018年10月10日（水）～26日（金）	2018年10月10日（水）～26日（金）

2 アンケート調査の回答状況

市民アンケートは回答数が 732 であり、回答率としては 36.6%であった。

事業所アンケートは回答数が 162 であり、回答率としては 54.0%であった。

本アンケートは、一般の社会調査において設計されるアンケートで要求される水準である信頼区間 95%で誤差 5～10%を達成している。

表 2 アンケート調査の回答状況

対象	配布数	回答数(回答率)
市民	2,000	732(36.6%)
事業者	300	162(54.0%)

アンケート調査結果の精度について

本アンケートの調査結果において、「信頼区間 95%」とした場合の誤差は以下のとおりである。

【アンケート調査結果の誤差（信頼区間 95%）】

- ・市民アンケート：誤差約 4%
- ・事業者アンケート：誤差約 8%

※ 信頼区間 95%とは、母平均が 95%の確率でその範囲にあるということを表している。（おおざっぱには、同様の調査を 100 回実施したうち、95 回は同じような結果になるということ。）

※ 誤差 4%とは、ある回答の割合が 50%となっていた場合、46%～54%の範囲があるということである。

3 アンケート調査結果(市民)

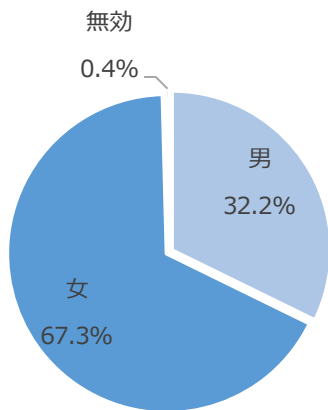
(1) 回答者属性

アンケート回答者の属性における特徴は以下のとおりである。

- 性別：「女性」の割合は 70%であり、「男性」に比べて高い。
- 職業：「会社員・会社役員」および「専業主婦・主夫」の割合はそれぞれ約 26%であり、最も割合が高い。
- 年齢：「70 代以上」の割合が最も高く、50 代以上が半数を占めている。
- 家族構成：「2 人」世帯の割合が最も高く、続いて「3 人」世帯の割合が高い。
- 住居形態：集合住宅の割合は 75.6%と半数以上を占めている。また、集合・戸建ともに賃貸よりも所有者の割合が高い。
- 居住地区：「山田・千里丘地域」および「千里ニュータウン・万博・阪大地域」の割合が高く、JR 以南地域の割合が最も低い。

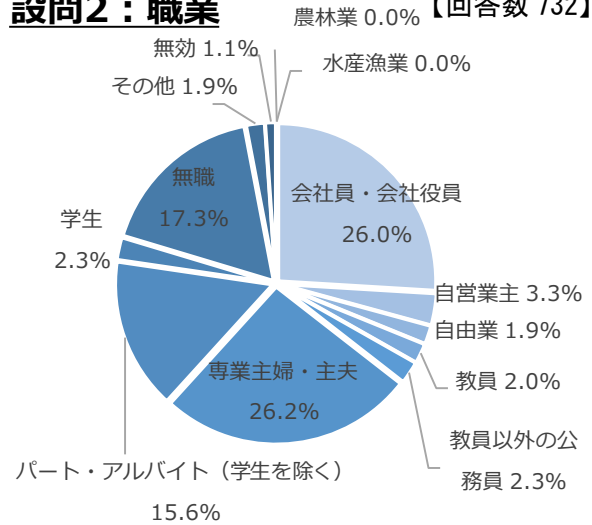
設問1：性別

【回答数 732】



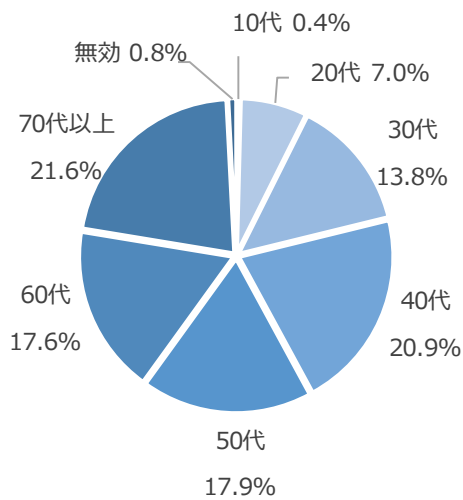
設問2：職業

【回答数 732】



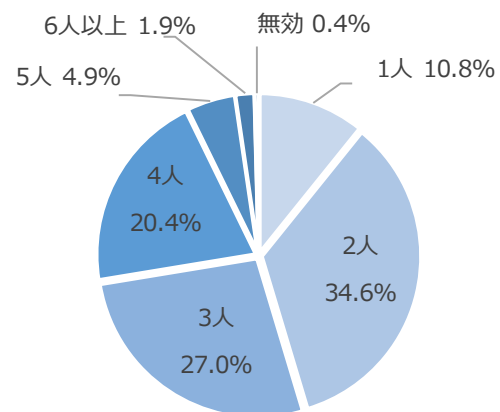
設問3：年齢

【回答数 732】



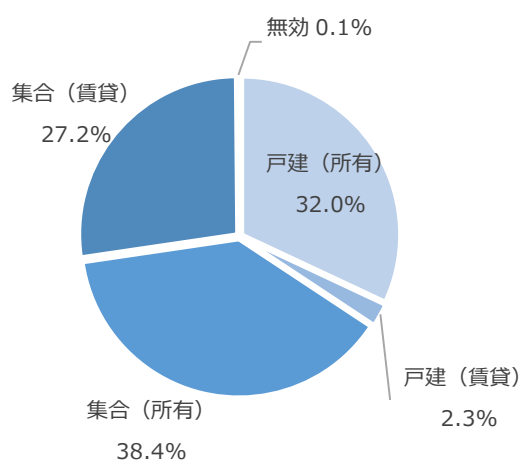
設問4：家族構成

【回答数 732】



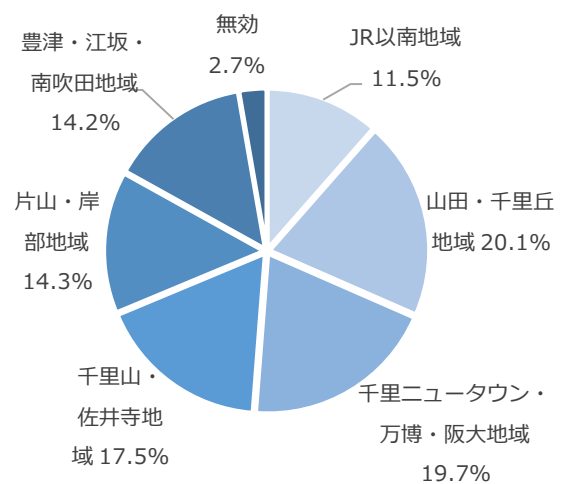
設問5：住居形態

【回答数 732】



設問6：居住地区

【回答数 732】



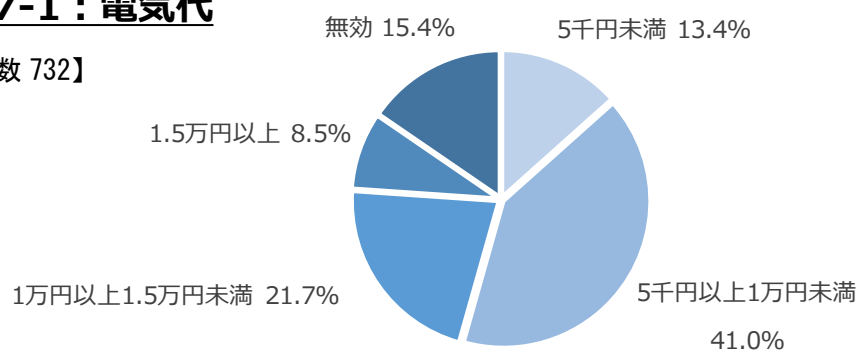
(2) 光熱費の状況

- 電気代の月々の年間平均額は、「5 千円以上 1 万円未満」と回答した割合が最も高い。
- ガス代の月々の年間平均額は、「5 千円未満」および「5 千円以上 1 万円未満」と回答した割合がそれぞれ 40%となっており、全体の 8 割を占めている。

【設問 7】あなたのご家庭の光熱費について教えてください。（月々の年間平均額）

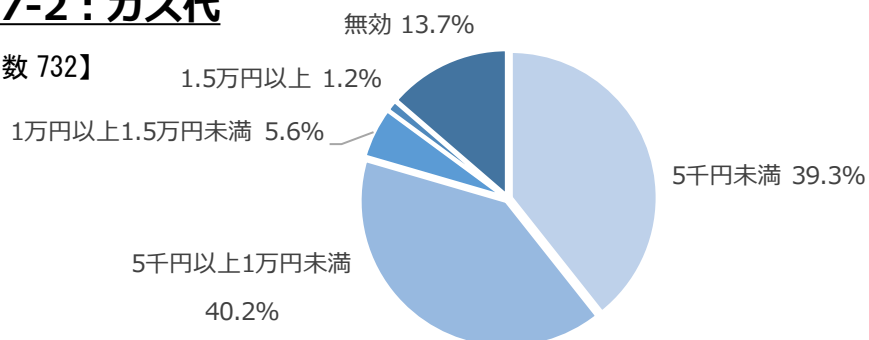
設問7-1：電気代

【回答数 732】



設問7-2：ガス代

【回答数 732】



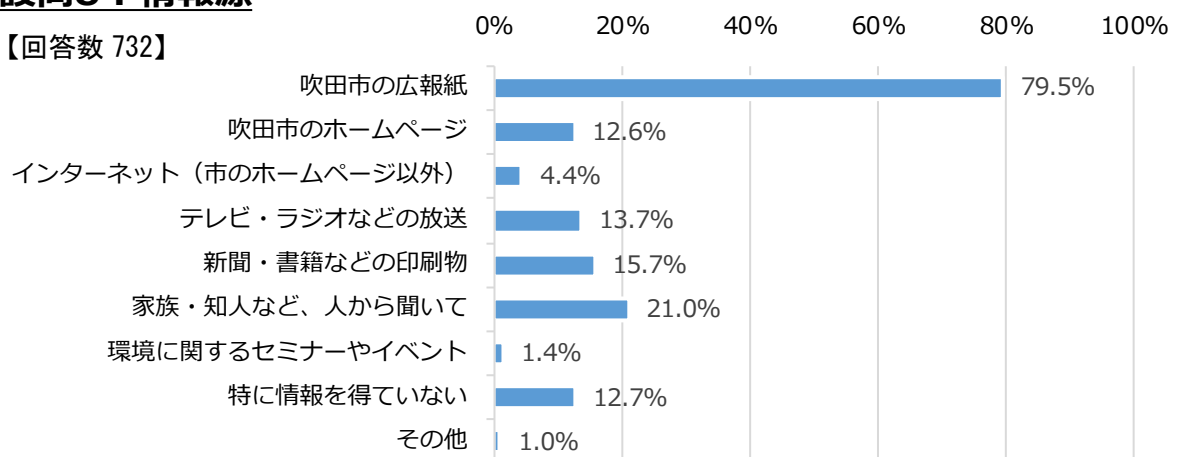
(3) 市の環境に関する情報源について

- 市の環境に関する情報は、約 80%の回答者が「吹田市の広報紙」から得ている。
- 「インターネット(市のホームページ以外)」および「環境に関するセミナーやイベント」から情報を得ている回答者の割合が低い。

【設問8】あなたは、市の環境に関する情報は主に何から得ていますか。(複数回答可)

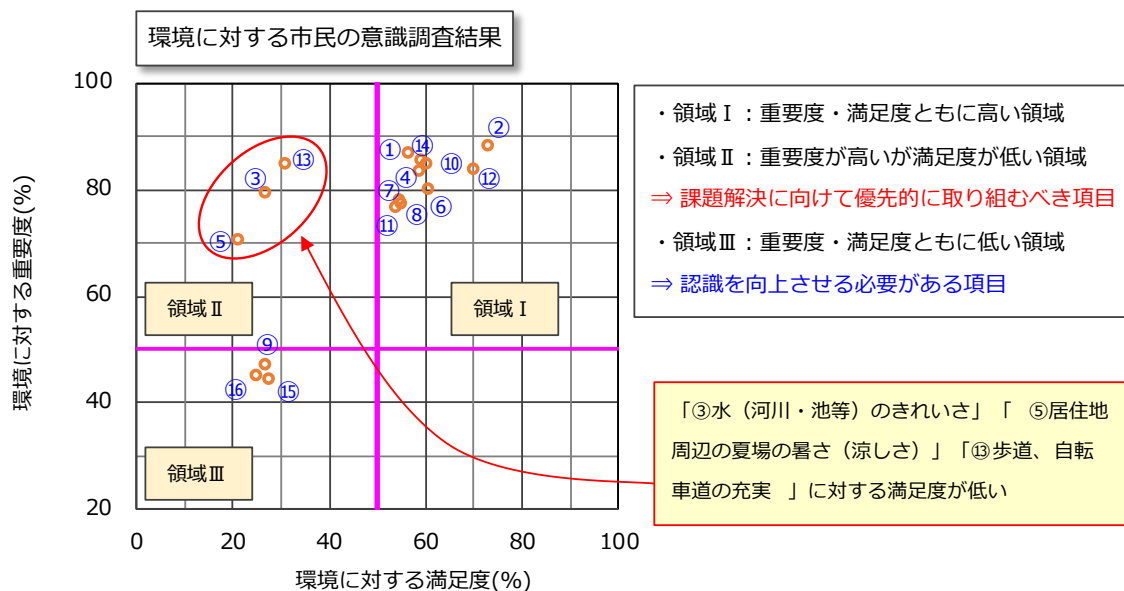
設問8：情報源

【回答数 732】



(4) お住まいの地区の環境に対するあなたの満足度及び重要度について

- 環境に対する満足度は、「③水(河川・池等)のきれいさ」「⑤居住地周辺の夏場の暑さ(涼しさ)」「⑨動物、虫、魚など身近な生き物の豊かさ」「⑬歩道、自転車道の充実」「⑮歴史的・文化的遺産と調和したまち」「⑯環境学習の場や機会の多さ」に対する満足度が低い。
 - 環境に対する重要度は、「⑨動物、虫、魚など身近な生き物の豊かさ」「⑮歴史的・文化的遺産と調和したまち」「⑯環境学習の場や機会の多さ」に対する重要度が低い。
- ⇒「⑤居住地周辺の夏場の暑さ(涼しさ)」「⑬歩道、自転車道の充実」が優先して取り組むべき項目と考えられる。
- ※「③水(河川・池等)のきれいさ」は、「どちらともいえない」といえないと回答した市民が約半数であったことから、⑤、⑬よりも優先度は低い



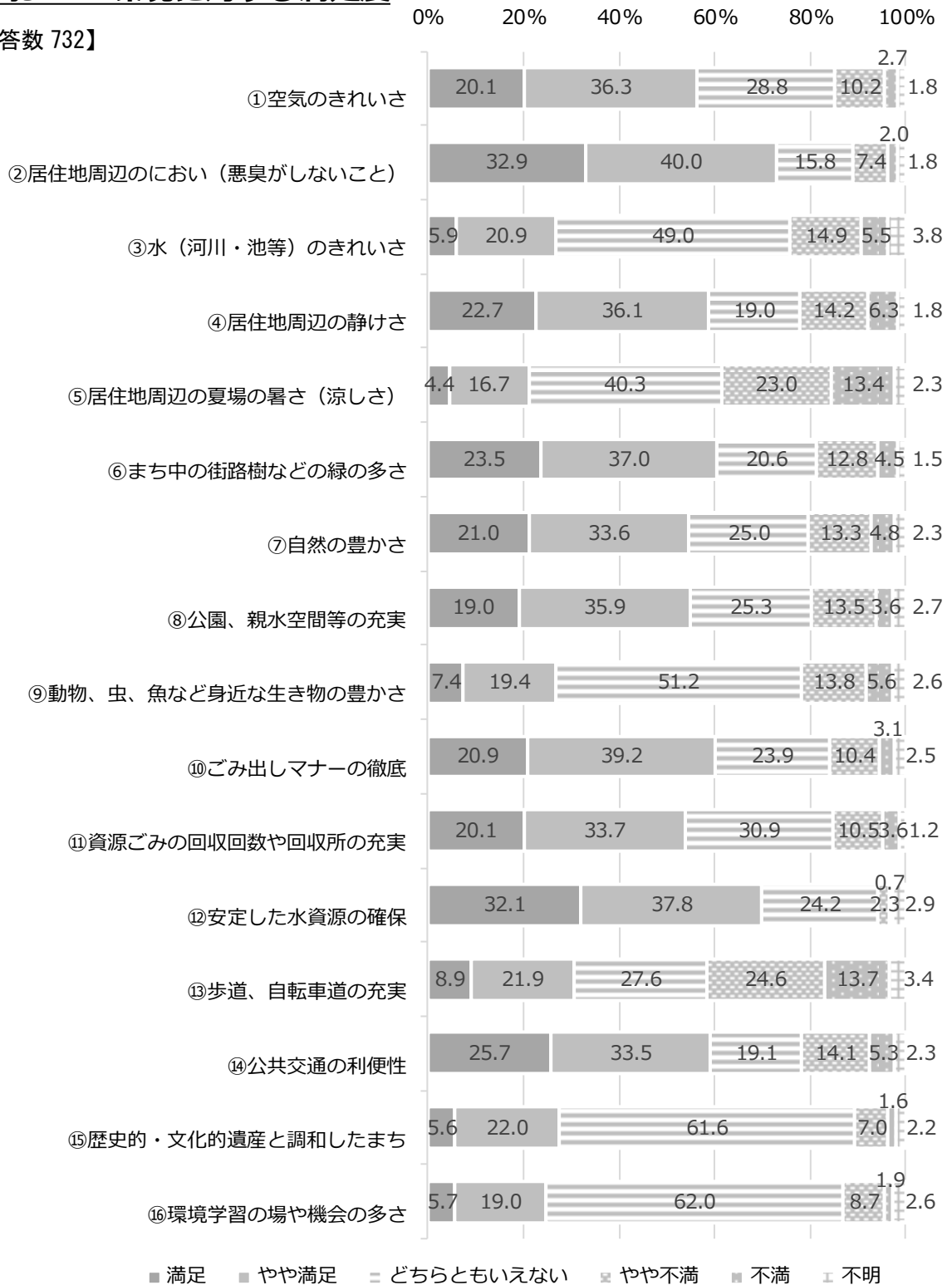
- ①空気のきれいさ ②居住地周辺において(悪臭がしないこと) ③水(河川・池等)のきれいさ
 ④居住地周辺の静けさ ⑤居住地周辺の夏場の暑さ(涼しさ) ⑥まち中の街路樹などの緑の多さ
 ⑦自然の豊かさ ⑧公園、親水空間等の充実 ⑨動物、虫、魚など身近な生き物の豊かさ
 ⑩ごみ出しマナーの徹底 ⑪資源ごみの回収回数や回収所の充実 ⑫安定した水資源の確保
 ⑬歩道、自転車道の充実 ⑭公共交通の利便性 ⑮歴史的・文化的遺産と調和したまち ⑯環境学習の場や機会の多さ

※環境に対して「満足(重要)」または「やや満足(重要)」と回答した市民の割合を集計

【設問9】あなたは、お住まいの地区の環境をどのように感じていますか。あなたの「満足度」及び「重要度」について、項目ごとにそれぞれ該当する番号に○をつけて下さい。

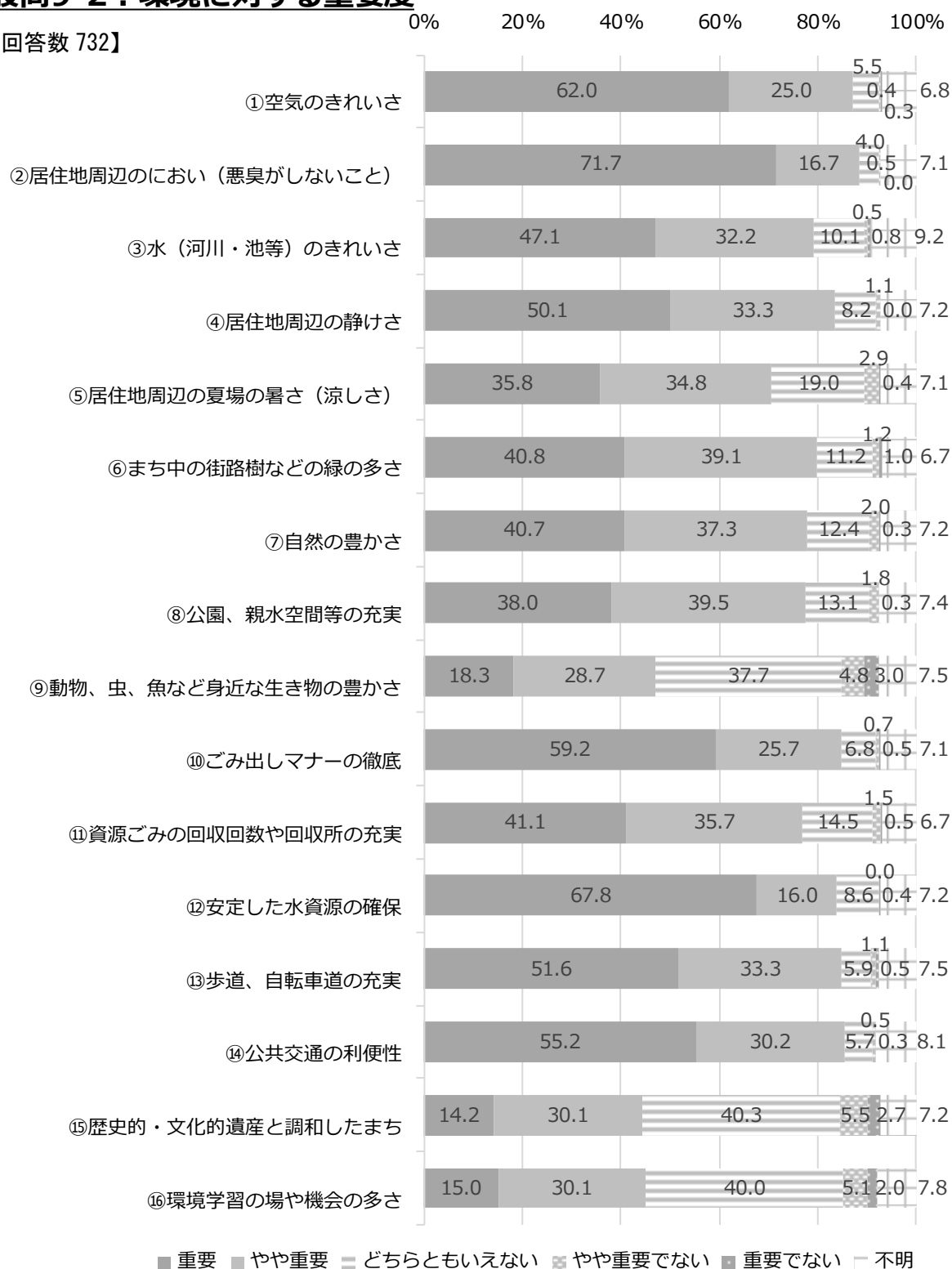
設問9-1：環境に対する満足度

【回答数 732】



設問9-2：環境に対する重要度

【回答数 732】



(5) あなたにとっての「大切な環境」について

- 多くの市民が大切な環境(場所)として、「万博記念公園」を挙げている。
- その他、自然が豊かな公園を挙げる市民が多い。

**【設問 10】あなたが考える、吹田市内における大切な環境(場所)を具体的にお答え下さい。
(最大 3 つ)**

順位	大切な環境(場所)	回答数
1	万博記念公園(エキスポシティ等含む)	269
2	千里南公園	92
3	江坂公園	47
4	紫金山公園・岸部神社	41
5	片山公園	24

(6) ご家庭におけるエコ活動の取組状況について

- エコ活動の取組状況は、エアコンの設定温度や照明の明るさ調整等、様々な取組を実施している。
- 一方で、「㉑環境に関するイベントやセミナーなどに参加する。」「㉒地域の美化や緑化などのボランティア活動に参加する。」といった活動については、取組んでいる市民の割合は低いが、“今後行いたい”と回答する市民が 40%程度いる。
- また、㉑、㉒に取組まない理由としては、「時間がかかるから」と回答する市民の割合が高い。

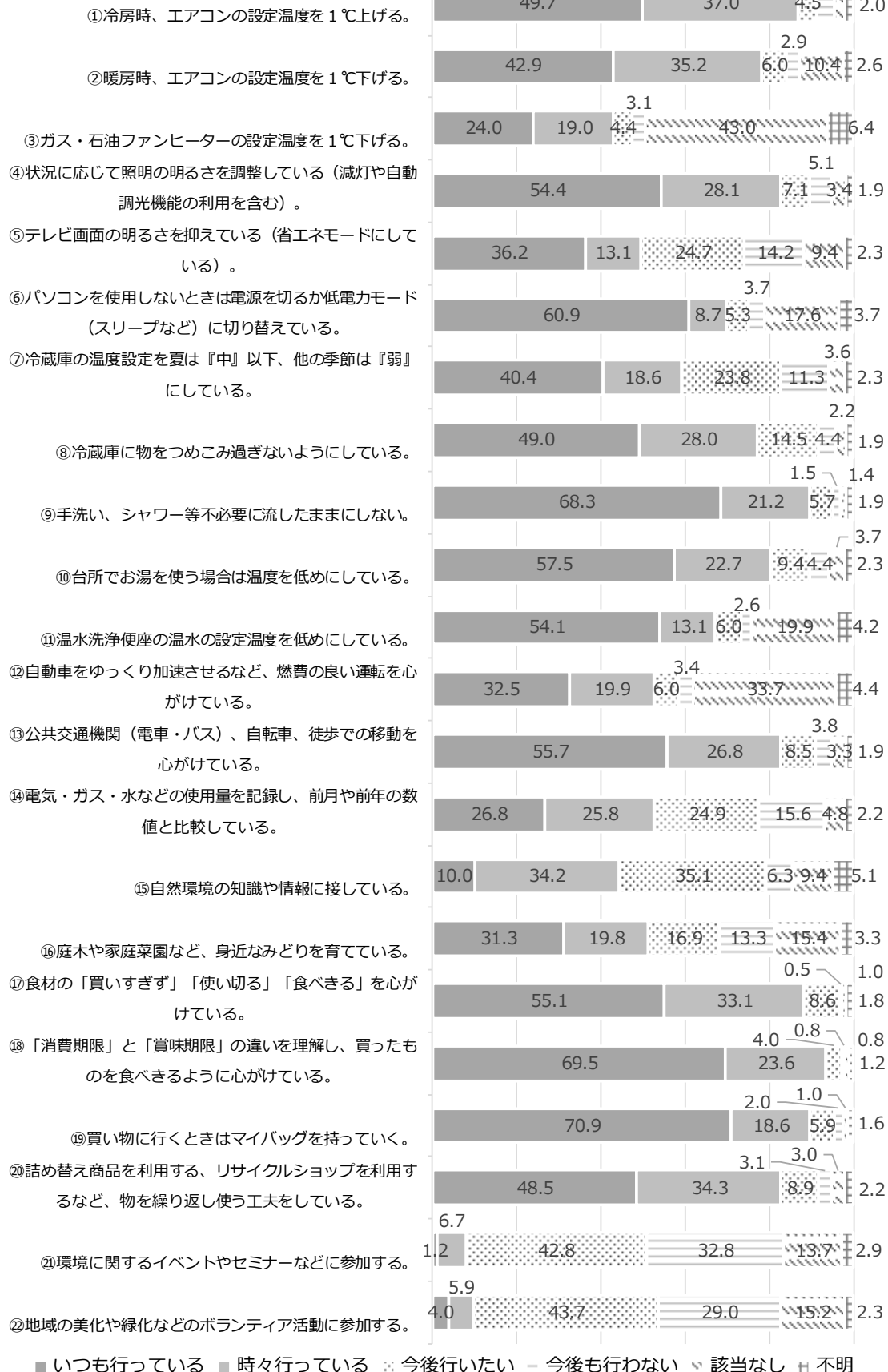
【設問 1 1】あなたのご家庭で行っているエコ活動の取組状況について、該当する番号に○をつけて下さい。(○はひとつ) なお、「4. 今後も行わない」と答えた方は、行わない理由を下記から 1 つ選び、回答欄カッコ内に番号をご記入ください。

- | | | |
|-----------------|-------------------|-------------|
| 1) 時間がかかるから | 2) お金がかかるから | 3) 手間がかかるから |
| 4) 効果があると思えないから | 5) 使い勝手のよい製品がないから | |
| 6) 自分には関係ないから | 7) 特に理由はない | 8) その他 |

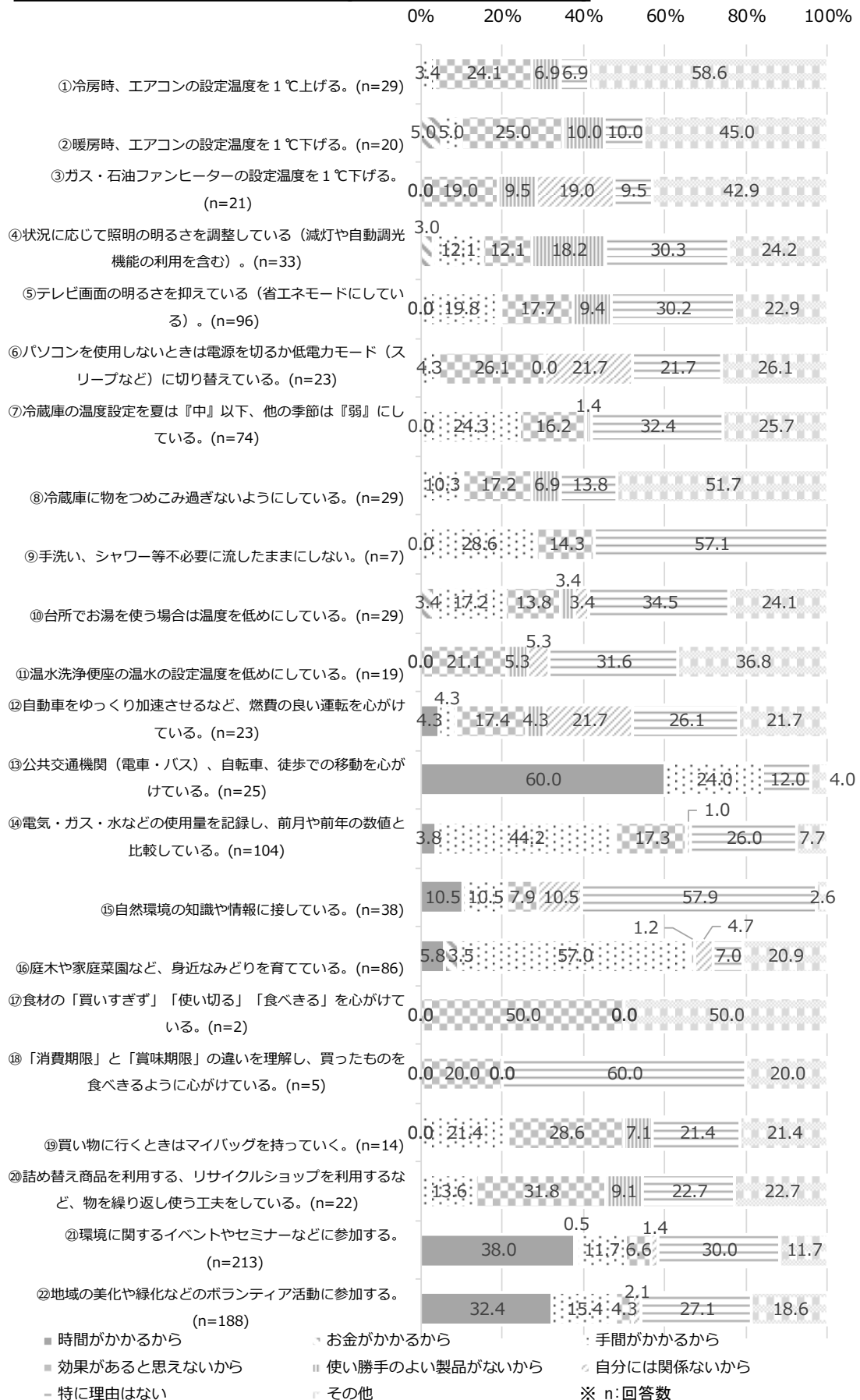
(次頁にグラフを示す)

設問11-1：エコ活動の取組状況

【回答数 732】



設問11-2：エコ活動の取組状況(今後も取組まない理由)



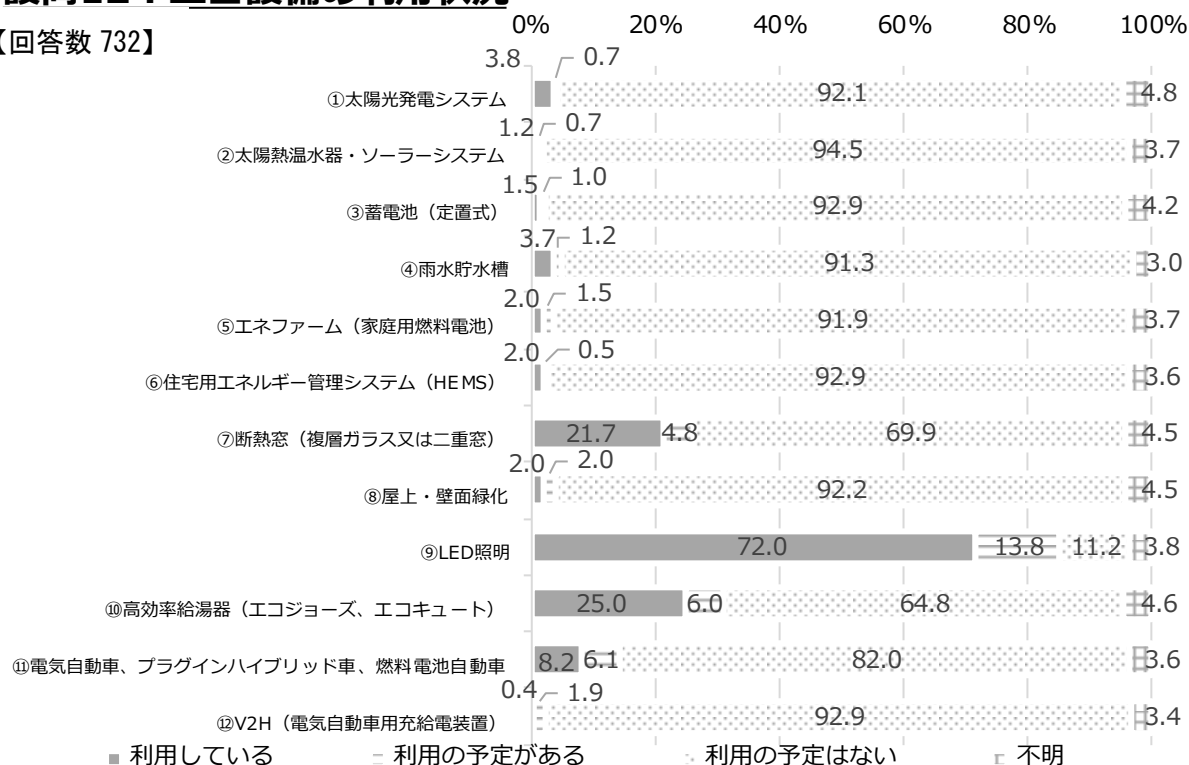
(7) ご家庭におけるエコ設備の利用状況について

- エコ設備の利用状況は、「⑨LED 照明」を利用している割合が高く、「⑦断熱窓(複層ガラス又は二重窓)」「⑩高効率給湯器(エコジョーズ、エコキュート)」の利用割合も比較的高い。
- 導入可否の重要度としては、費用面に加え、停電時のような非常時における性能も重要視されている。
- カーシェアリングについては、8 割以上の市民が認識しているが、実際に利用している市民は 1 割に満たない。

【設問 1 2】あなたのご家庭では再生可能エネルギーや省エネルギー機器などを利用していますか。

設問12：エコ設備の利用状況

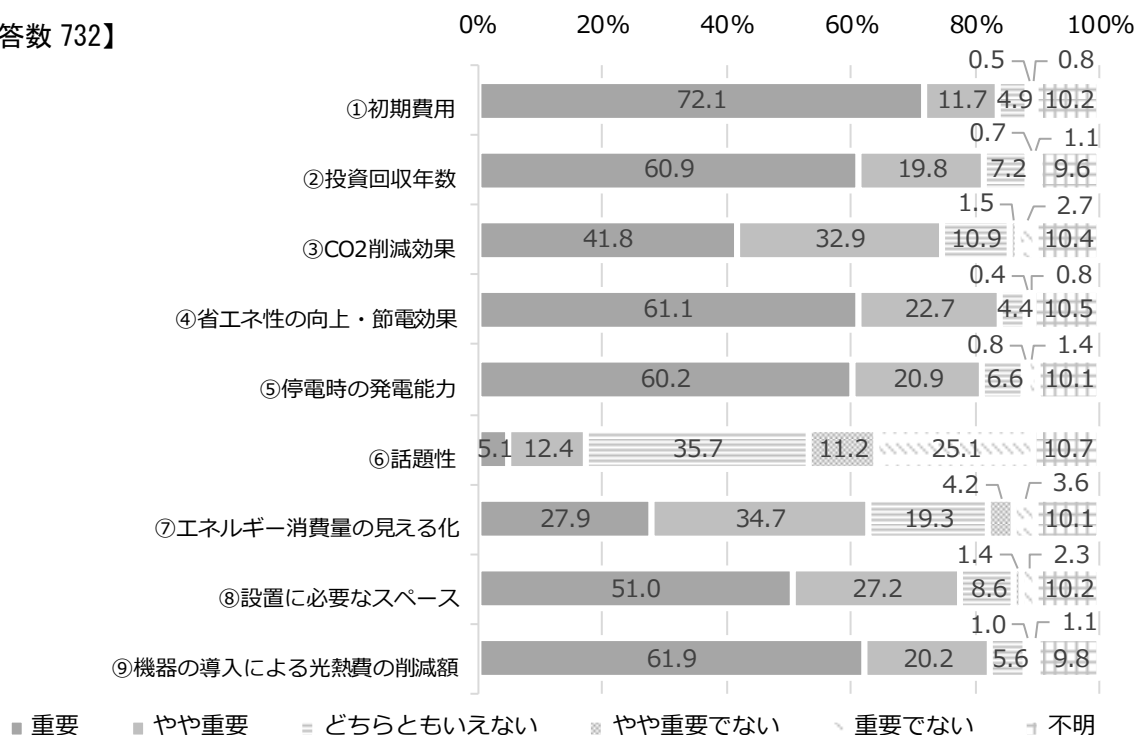
【回答数 732】



【設問 1 3】設問 1 2 のエコ設備について、導入の可否を決定する際に、あなたが重要だと思う項目をお教えてください。

設問13：導入可否の重要項目

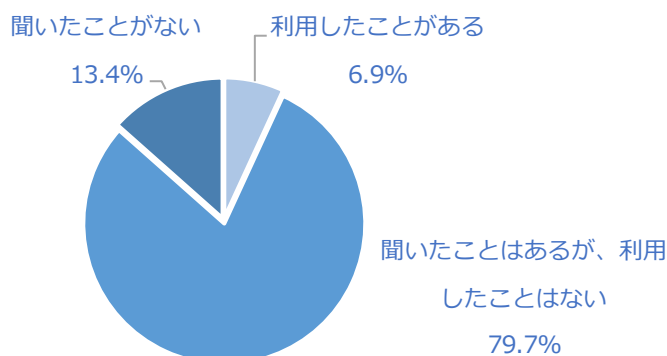
【回答数 732】



【設問 1 4】最近、自動車を対象としたシェアリングサービス(カーシェアリングサービス)が吹田市内でも提供されています。カーシェアリングサービスについて、あなたの認知度を、該当する番号に○をつけて下さい。

設問14：カーシェア

【回答数 732】



(8) 吹田市の環境に関する取り組みについて

- 吹田市の環境に関する取り組みの認知度は、「①電力調達」「⑫「たけのこ掘り」等の啓発イベント」「⑬緑あふれる未来サポーター事業」が比較的高い。
- その他の取り組みについては、概ね 2 割～3 割の認知度となっている。

【設問 1 5】吹田市では、環境に関する様々な取り組みを行っています。これらの取組について、あなたの認知度を、該当する番号に○をつけて下さい。(○はひとつ)

(次頁にグラフを示す)

設問15：吹田市の環境取組についての認知

【回答数 732】



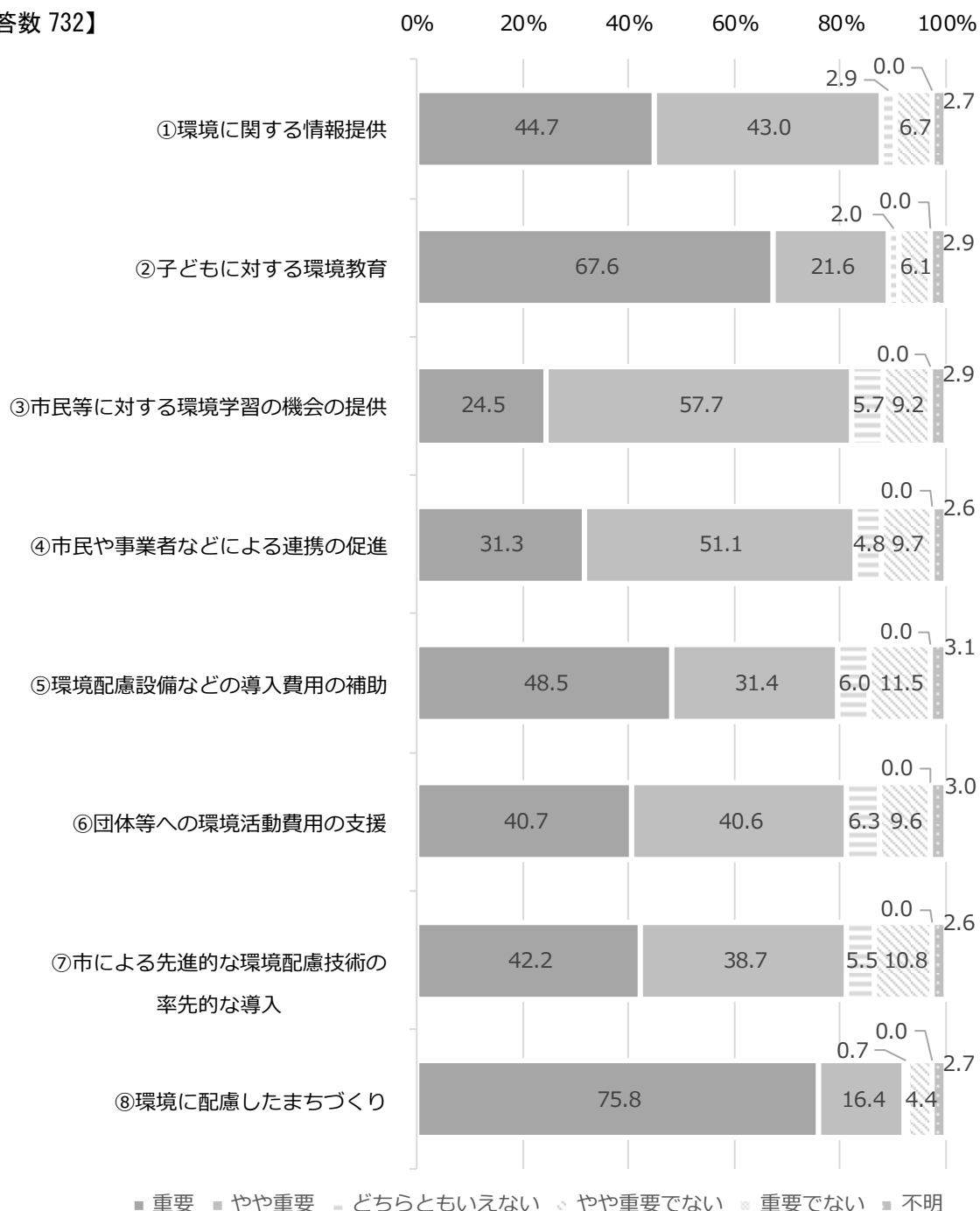
(9) 環境基本計画で取り組むべき施策について

➤ いずれの施策も 8 割以上の市民が「重要」「やや重要」と回答している。

【設問 16】吹田市が環境基本計画を推進するうえで取り組む施策に関して、あなたが考える重要度について、該当する番号に○をつけて下さい。

設問16：環境基本計画の推進のための重要項目

【回答数 732】

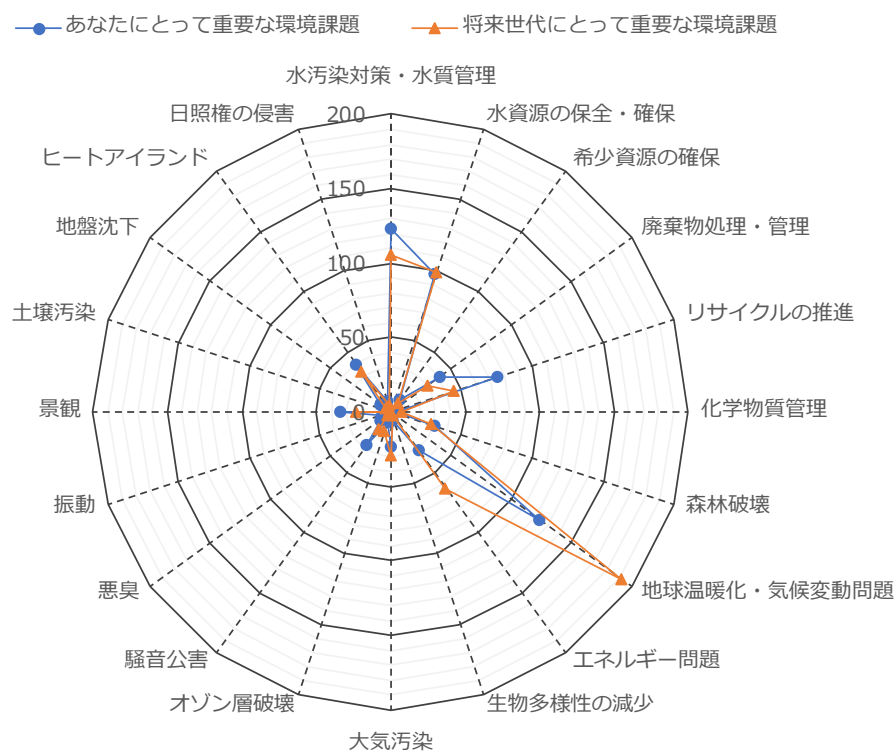


フューチャー・デザインに関する質問

設問 17 以降については、大阪大学大学院工学研究科附属オープンイノベーション教育センターと連携した取組で、フューチャー・デザイン研究に関する設問となる。

現世代として回答する設問と 2050～60 年ごろの将来世代の立場から考えて設問に回答している。

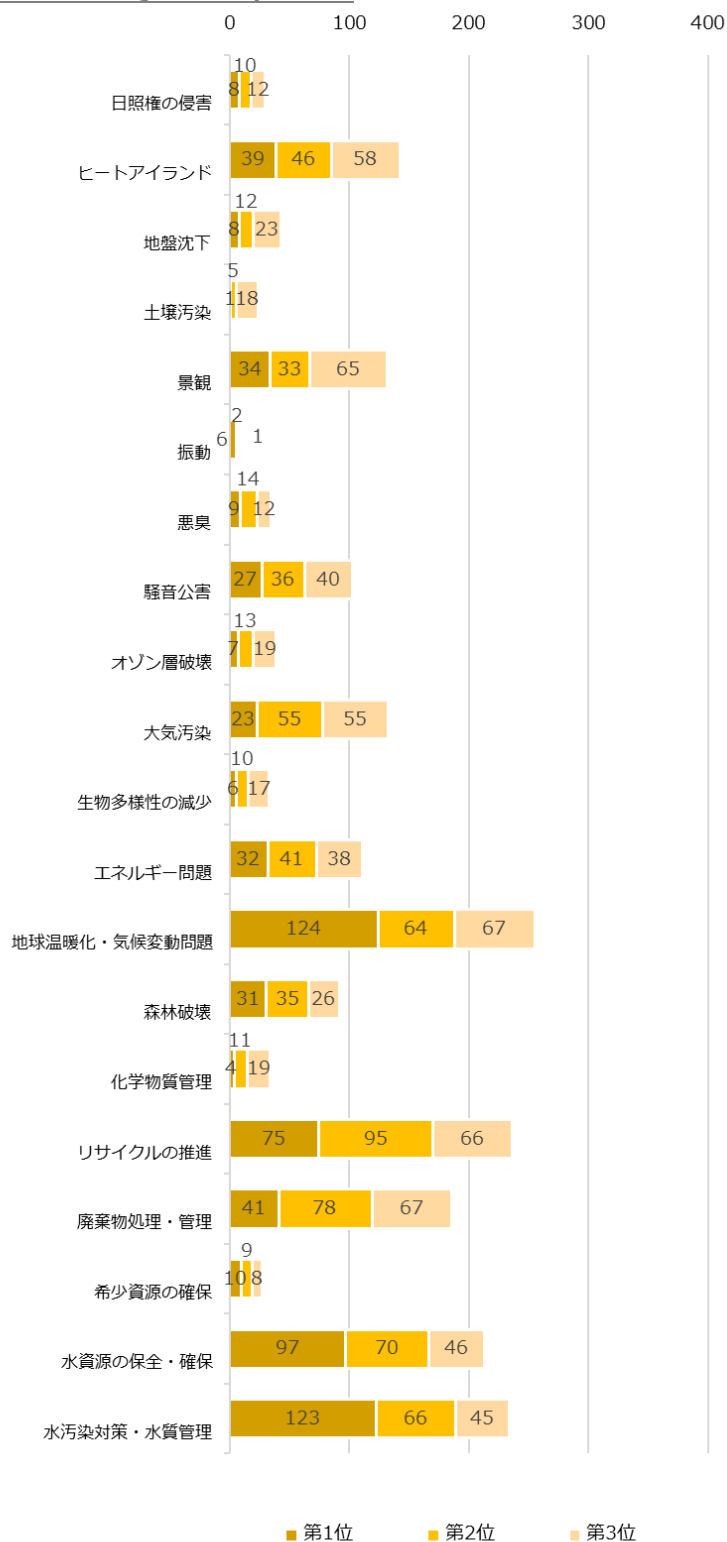
(10) 環境政策・環境問題全般における認識調査



※ 各項目で“1位”と挙げた人数を集計

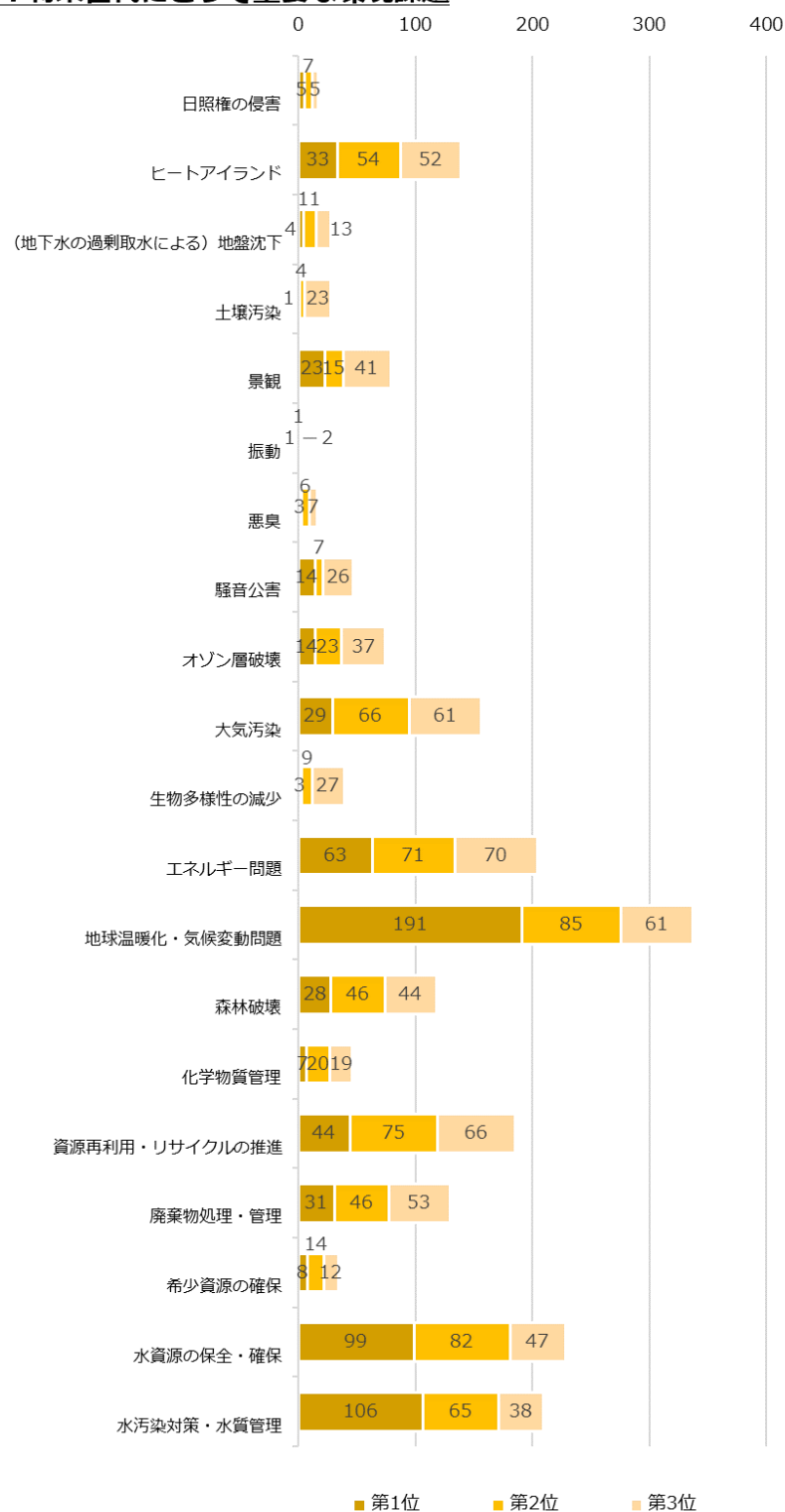
【設問 17】 あなたにとって重要だと思われる、吹田市でこれから取り組むべき（あるいは解決すべき）環境政策・環境問題の課題を以下の選択項目から上位 3 つ順位を付けて選択して下さい。

設問17：あなたにとって重要な環境課題



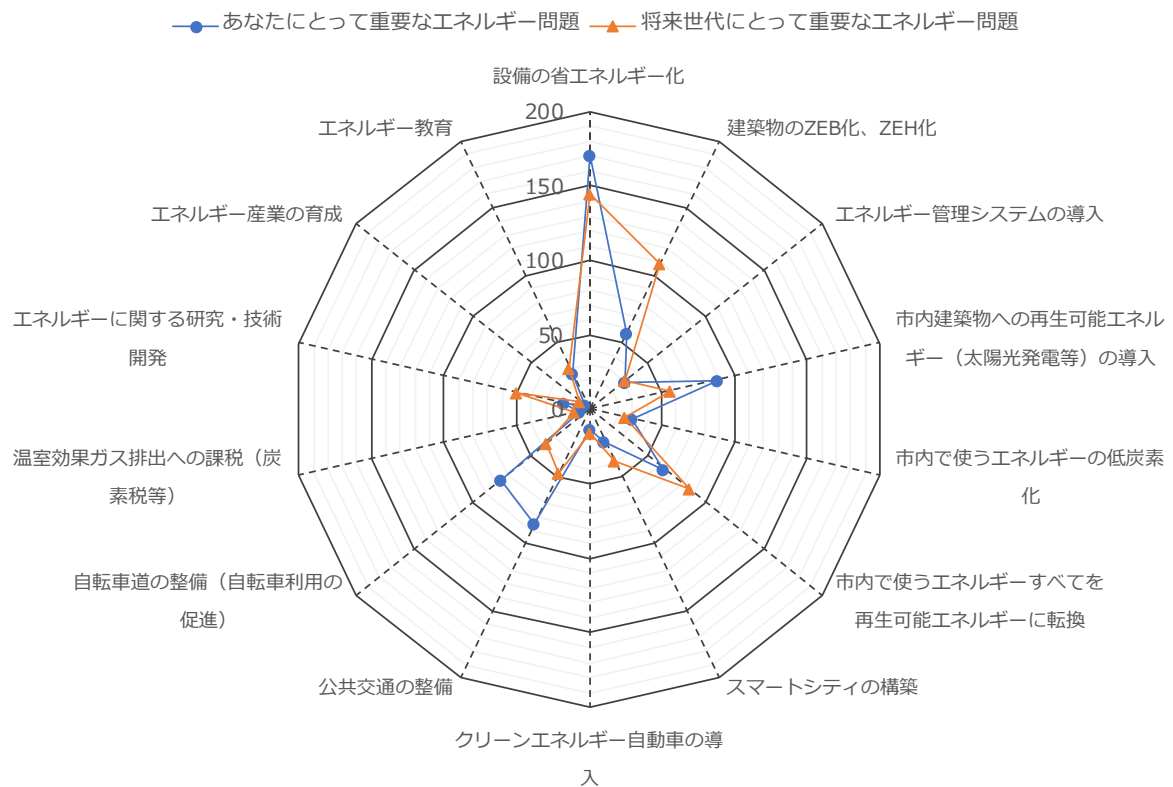
【設問 18】あなたは、2050～60 年ごろの将来世代のことを考慮して（あるいはその将来世代の利益・声を代弁して）、吹田市の環境問題・環境政策について考える役割が与えられているとします。将来世代の立場から考えた時に、吹田市でこれから取り組むべき（あるいは解決すべき）環境政策・環境問題の課題を以下の選択項目から上位 3 つ順位を付けて選択して下さい。

設問18：将来世代にとって重要な環境課題



(11) エネルギー問題に関する意識調査

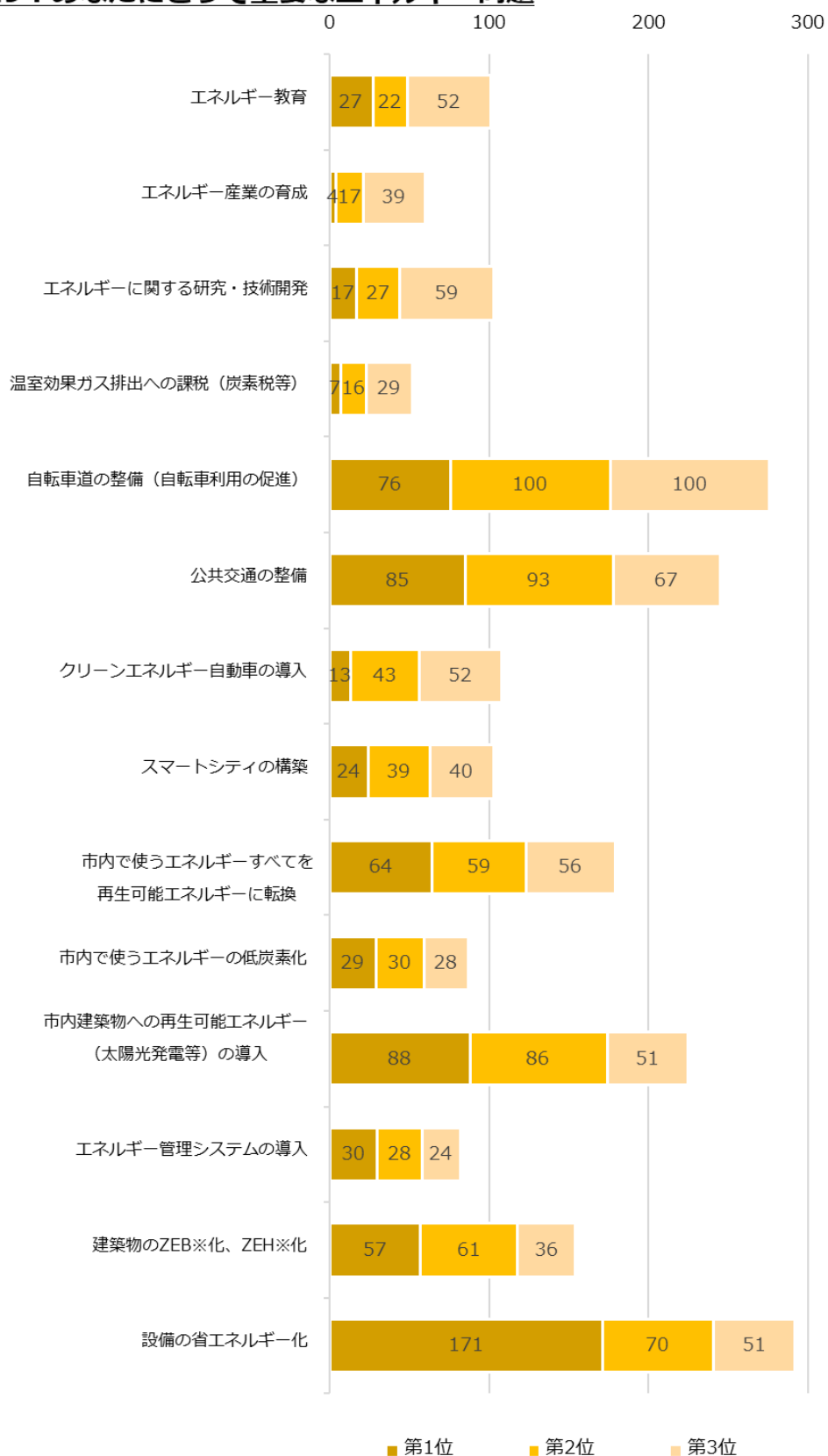
- 現在世代・将来世代に関わらず取り組むべきエネルギー問題として、「設備の省エネルギー化」を挙げる市民が多い。
- 現在世代では、「自転車道の整備（自転車利用の促進）」「公共交通の整備」を重要なエネルギー問題として挙げる市民が多いが、将来世代においては「建築物の ZEB 化、ZEH 化」「市内で使うエネルギーすべてを再生可能エネルギーに変換」「スマートシティの構築」「エネルギーに関する研究・技術開発」に取り組むべき課題として挙げる市民が多い。



※ 各項目で“1位”と挙げた人数を集計

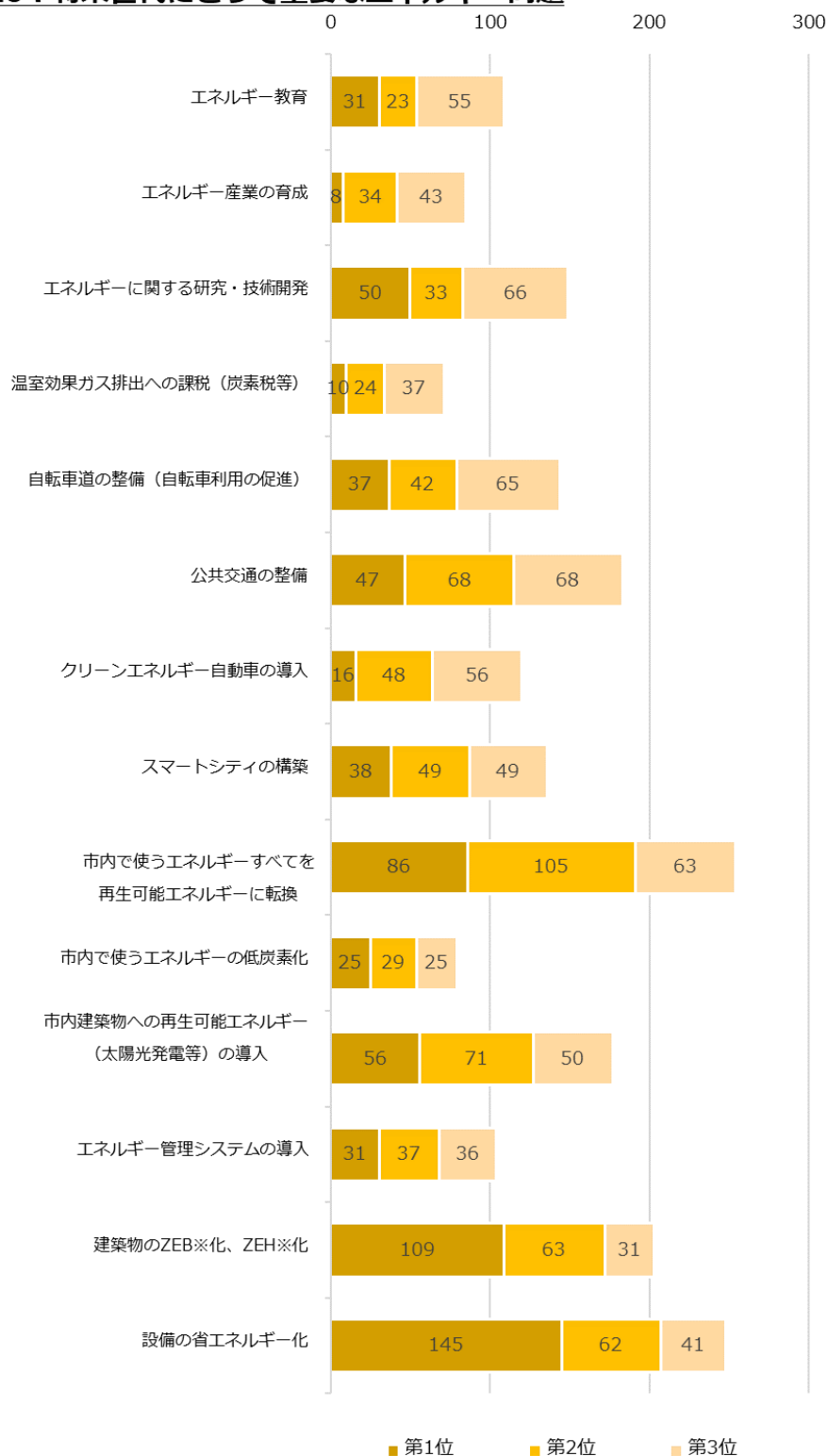
【設問 19】あなたが考える、吹田市において対処していくべき重要なエネルギー問題・課題を以下の選択項目から上位 3 つ順位を付けて選択して下さい。

設問19：あなたにとって重要なエネルギー問題



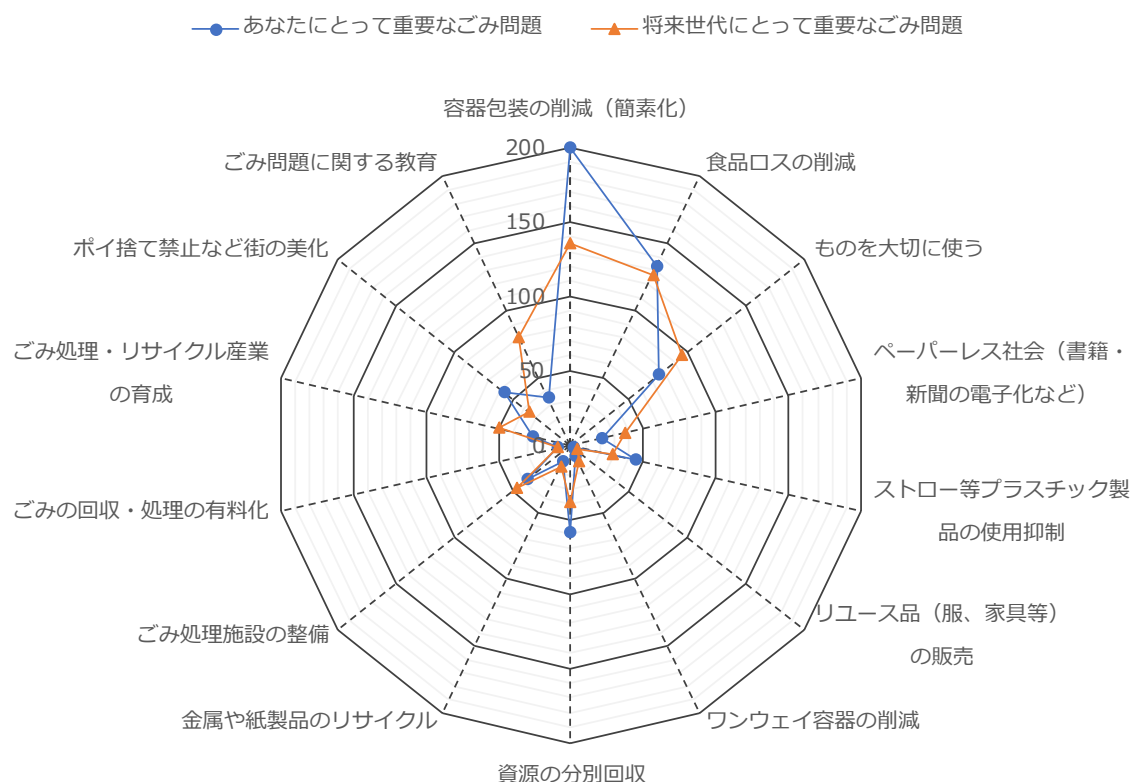
【設問20】あなたは、2050～60年ごろの将来世代のことを考慮して（あるいはその将来世代の利益・声を代弁して）、吹田市の環境問題・環境政策について考える役割が与えられているとします。将来世代の立場から考えた時に、吹田市における重要なエネルギー問題を以下の選択項目から上位3つ順位を付けて選択して下さい。

設問20：将来世代にとって重要なエネルギー問題



(12) ごみ問題、廃棄物管理問題に関する意識調査

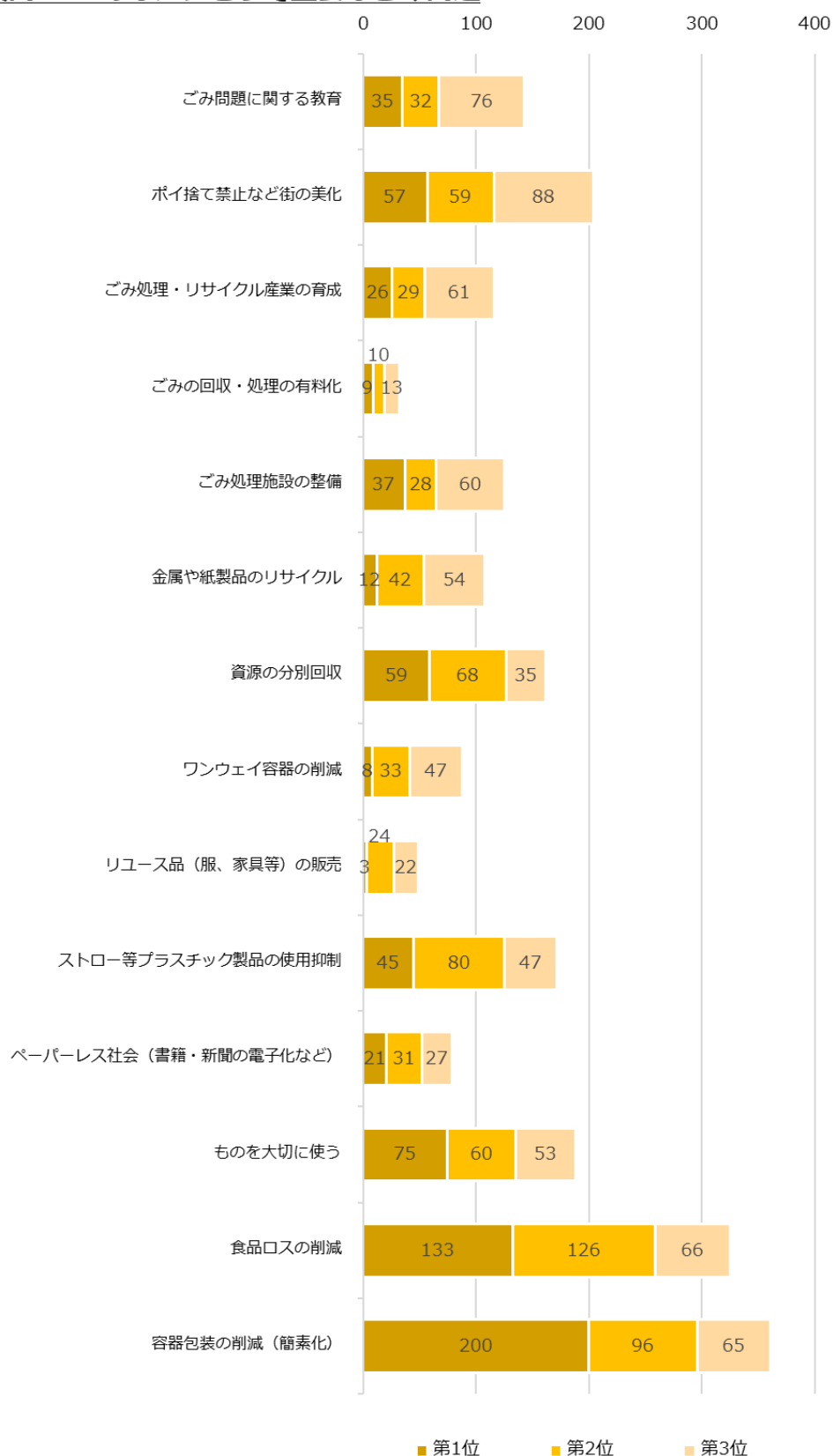
- 現在世代・将来世代に関わらず取り組むべきごみ問題として、「容器包装の削減(簡素化)」「食品ロスの削減」「ものを大切に使う」を挙げる市民が多い。
- 現在世代では、「ポイ捨て禁止など街の美化」を重要なごみ問題として挙げる市民が多いが、将来世代においては「ものを大切に使う」「ごみ処理・リサイクル産業の育成」「ごみ問題に関する教育」を取組むべき課題として挙げる市民が増加している。



※ 各項目で“1位”と挙げた人数を集計

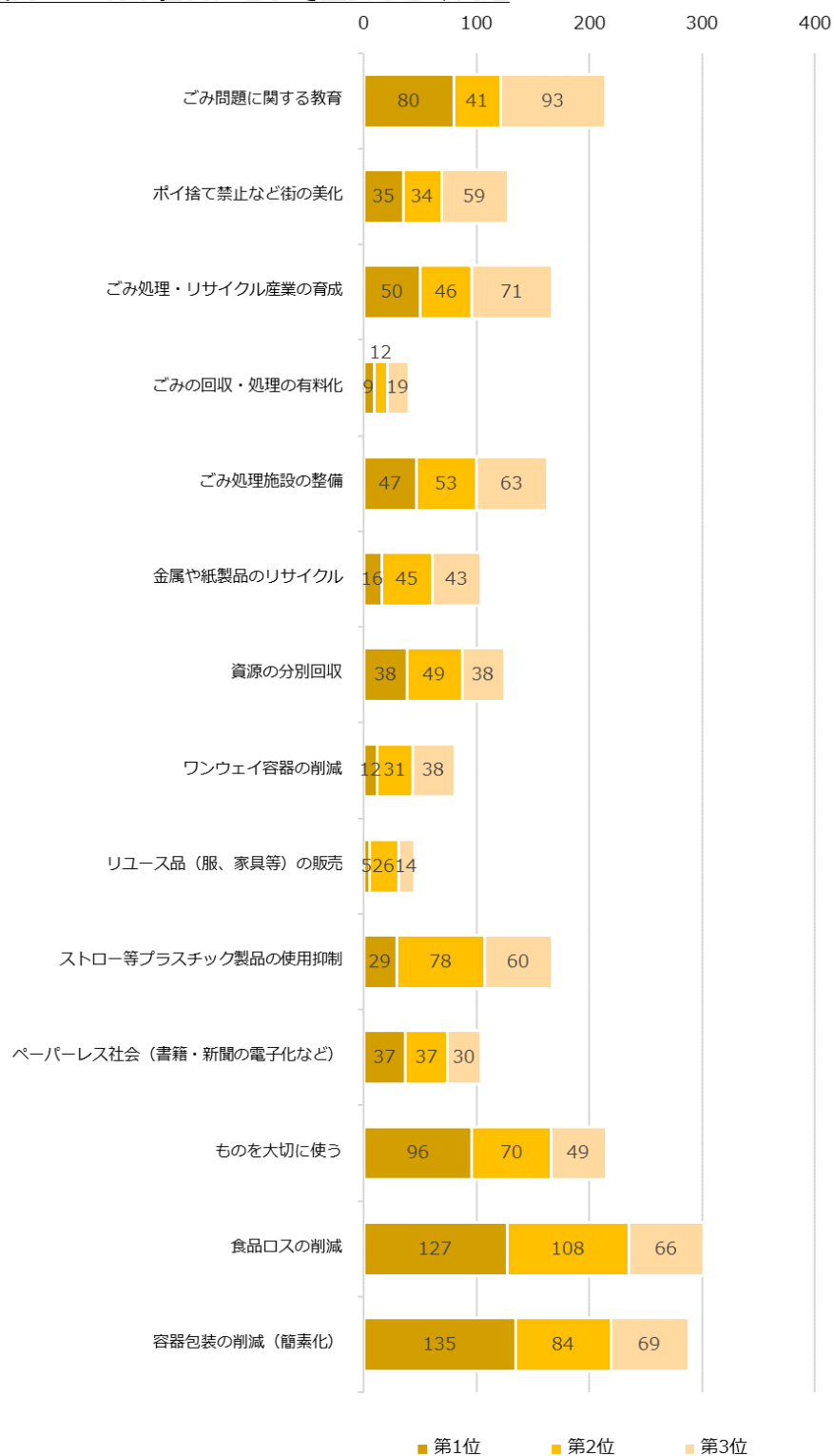
【設問 2 1】あなたが考える、吹田市において対処していくべき重要なごみ問題（廃棄物管理に関わる課題）を以下の選択項目から上位 3 つ順位を付けて選択して下さい。

設問21：あなたにとって重要なごみ問題



【設問 2 2】あなたは、2050～60 年ごろの将来世代のことを考慮して（あるいはその将来世代の利益・声を代弁して）、吹田市の環境問題・環境政策について考える役割が与えられているとします。将来世代の立場から考えた時に、吹田市における重要なごみ問題（廃棄物管理に関わる問題）を以下の選択項目から上位 3 つ順位を付けて選択して下さい。

設問22：将来世代にとって重要なごみ問題



(13) 吹田市の環境に関するご意見（主な意見）

【設問 2 4】吹田市の環境について、お気づきのことやご意見等がありましたら、自由に記入して下さい。

ごみ

【良いところ】

- 10年位前は江坂駅前スーパーの横等にねずみをよく見かけびっくりしたことがあるが、今は全くない。駅前の整備とそれに伴う周辺の努力によるものだと思う。(女性、50代)
- スーパーマーケットでのレジ袋有料化は大変よかった。今では、ほとんどの人がマイバック（マイレジ袋持参である。スーパーだけではなく、全小売店に広げてほしい。(女性、50代)
- 吹田市の分別ゴミ収集は分かりやすく、やりやすいので助かっております。(女性、50代)

【悪いところ】

- 資源ゴミや大型・小型ゴミの業者や個人による窃盗行為が多い。(女性、40代)
- 歩きタバコ、自転車運転中のタバコ、ポイ捨てが多い印象です。(女性、30代)
- ペットボトル等の資源ゴミ回収BOXを増やしてほしいです。(女性、20代)
- スーパーのレジ袋有料化は不要だと思う。各店のサービスに（袋代を気にして買わなくなる）したらいい。(男性、40代)

みどり

【良いところ】

- 比較的緑も多く、子どもたちにとっても住みやすいところだと思っています。(女性、20代)
- 吹田の良い所は、都心へのアクセスがとても良い都会なのに大きな公園が多く、緑が豊か、景観が良いところ。今後も公園・緑の環境の保全に取り組んでいくべきと思います。(女性、30代)
- 吹田市内に住んで40年近くなります。交通の便などとても便利です。何より緑が多い事が嬉しいですね。このまま緑の多い環境がこわれない様をお願いします。(女性、60代)

【悪いところ】

- 道路際に植えてある木々が道路側にはみだし車とすれちがう時危険。(女性、70代)
- 今ある自然（森林、ため池、田畑）をつぶして、どんどんマンションや駐車場が作られています。自然環境との共存できる今までの吹田を維持していける街作りを考えていただきたい。(男性、40代)
- 年々緑が減少している気がします。緑豊かで、すみずみまで心優しい吹田市であって欲しいです。(女性、70代)

道路環境

【悪いところ】

- 歩道がせまい。自転車が車道にとび出してくるので歩いてる人も自転車の人も車の人もあぶない。(女性、30代)
- 産業道路の渋滞がひどい（車が多い）。歩道がせまい。(女性、20代)
- 自転車のためのラインが車道の端に引かれてあるが、結局は車道の端を使っているだけで安全とは思えない。路上駐車などがあり、歩道を走る方が安全と思える。(男性、50代)

その他

【良いところ】

- 吹田市は全体的にみて、きれいなまちであると思います。全国的に環境（自然もあり、便利で美しい等）の良い都市として自慢できるように今後も努力していただきたいと思います。（女性、40代）
- 吹田市は他の都市と比べて住みやすく、快適でとてもキレイな街だと思っています。（女性、20代）
- 吹田市内に住んで40年近くなります。交通の便などとても便利です。何より緑が多い事が嬉しいですね。このまま緑の多い環境がこわれない様にお願いします。（女性、60代）

【悪いところ】

- 江坂駅周辺の飲食店の呼び込みの方々を排除して欲しい。（男性、30代）
- カラスが多く朝早くから夜遅くまでカラスの鳴き声がします。窓をあける季節はうるさくて困っています。（女性、40代）

5 アンケート調査結果(事業者)

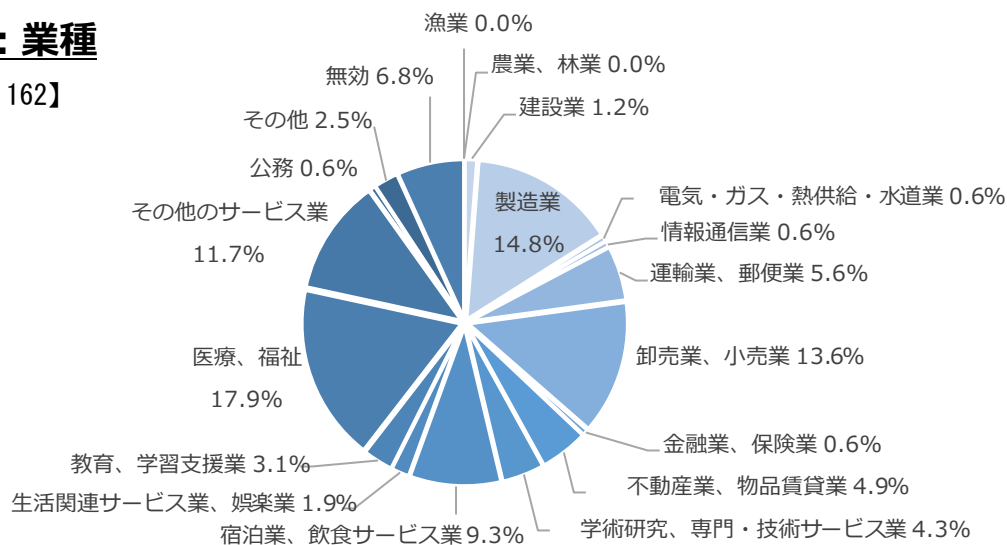
(1) 回答者属性

アンケート回答者の属性における特徴は以下のとおりである。

- 業種：「医療、福祉」が最も多く、「製造業」「卸売業、小売業」の割合も高い。
- 種類：製造設備を設置していない事務所が最も多い。
- 従業員数：従業員数が100人に満たない事業者が約半数を占めている。

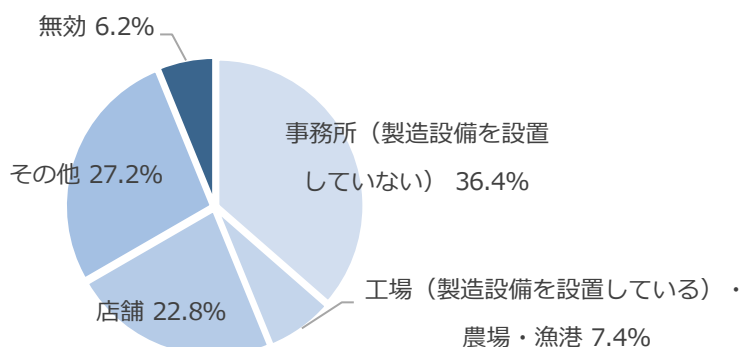
設問2：業種

【回答数 162】



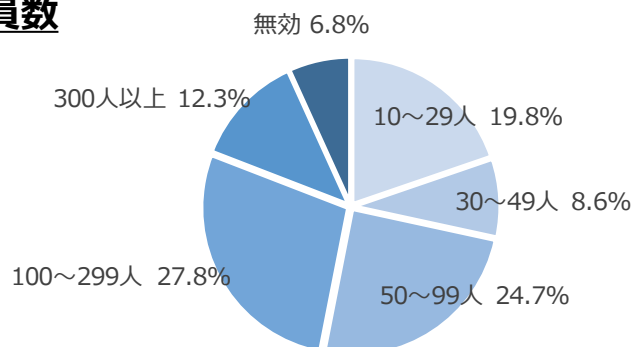
設問3：事業所の種類

【回答数 162】



設問4：従業員数

【回答数 162】



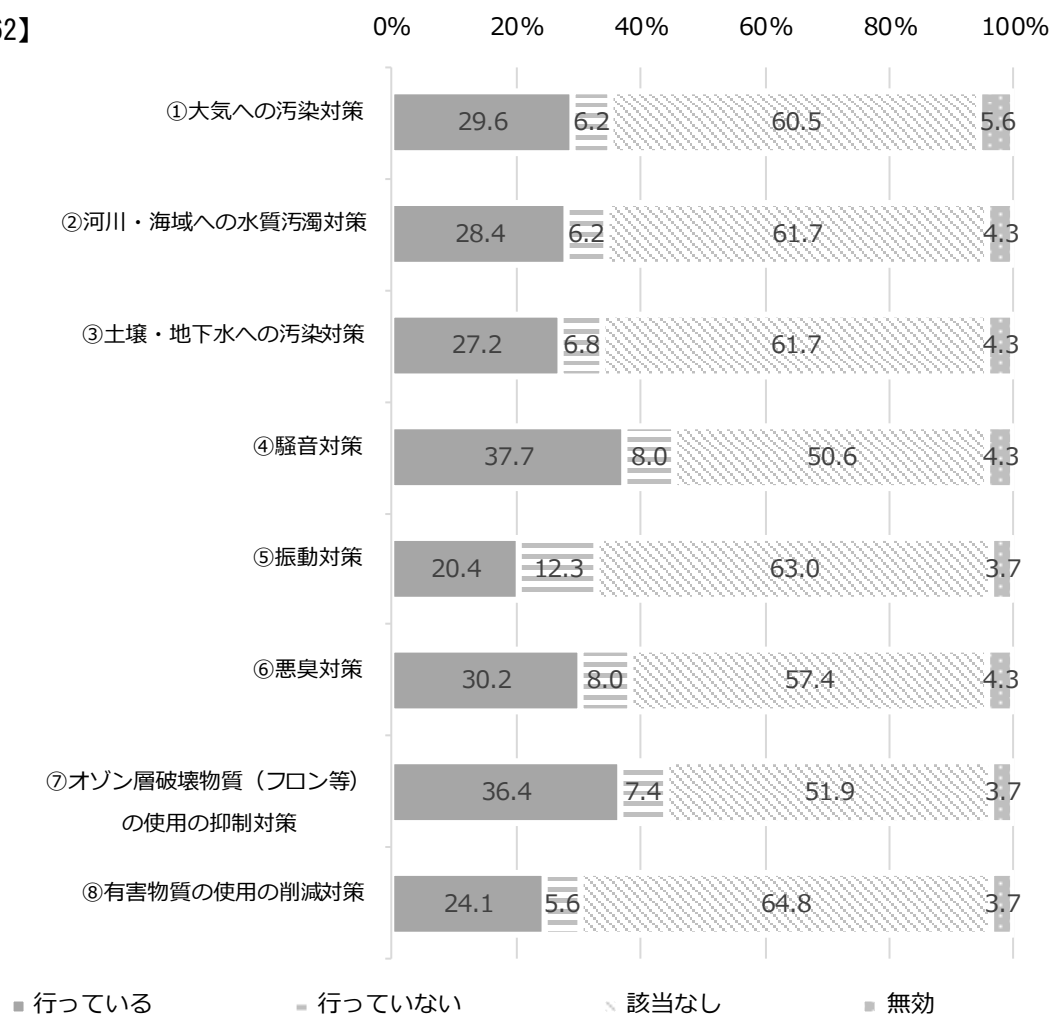
(2) 環境問題に関する認識について

- 環境影響の緩和対策の実施状況は、「④騒音対策」「⑦オゾン層破壊物質（フロン等）の使用の抑制対策」を実施している事業者が比較的多い。

【設問5】貴事業所では、事業活動による環境への影響を緩和する対策を行っていますか。

設問5：環境に関する認識

【回答数 162】



(3) 環境保全活動の実施状況について

< 環境管理の取組状況 >

- 「④社員に対する環境教育」を実施している事業者は約半数である。

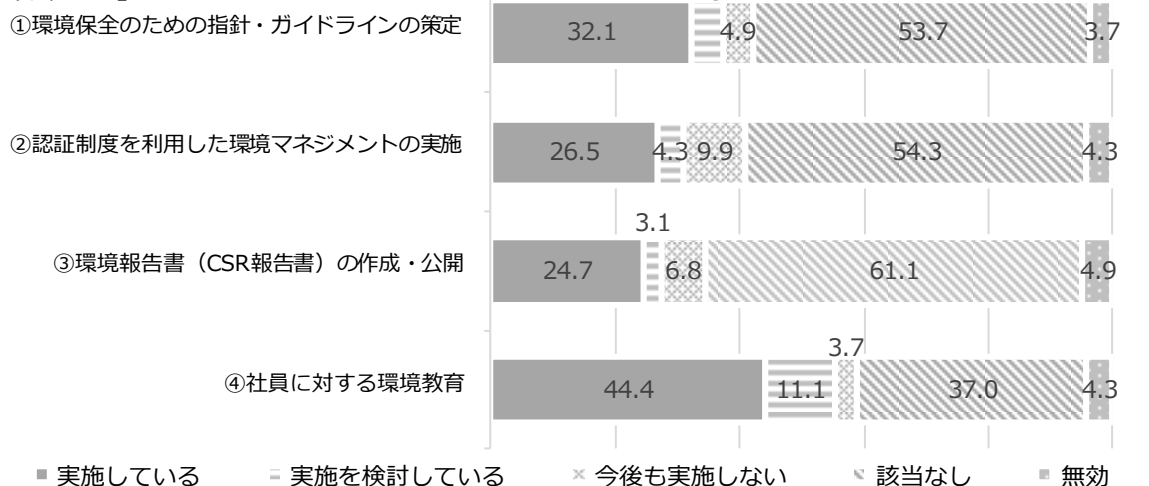
< 温室効果ガスに関する取組状況 >

- 「温室効果ガス排出削減目標を設定し、具体的な削減計画を策定している」事業者は約四分の一であり、約半数が「今後も検討しない」と回答している。
- LED 照明等の省エネ設備・機器の導入を実施している事業者が多く、「②建物・施設の省エネルギー化」「④エネルギーマネジメントシステムの導入」「⑤次世代自動車の導入」を実施している事業者も比較的多い。

【設問 6】 貴事業所の環境管理の取組状況について、項目ごとに答えを 1 つずつ選んでください。

設問 6：環境管理の取組状況

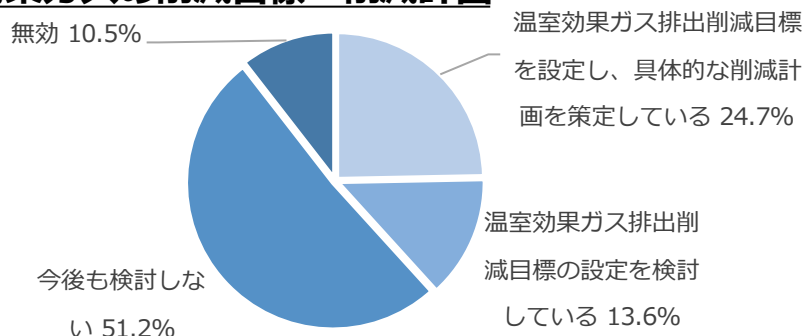
【回答数 162】



【設問 7】 貴事業所の温室効果ガス削減目標・削減計画についてご回答ください。

設問 7：温室効果ガスの削減目標・削減計画

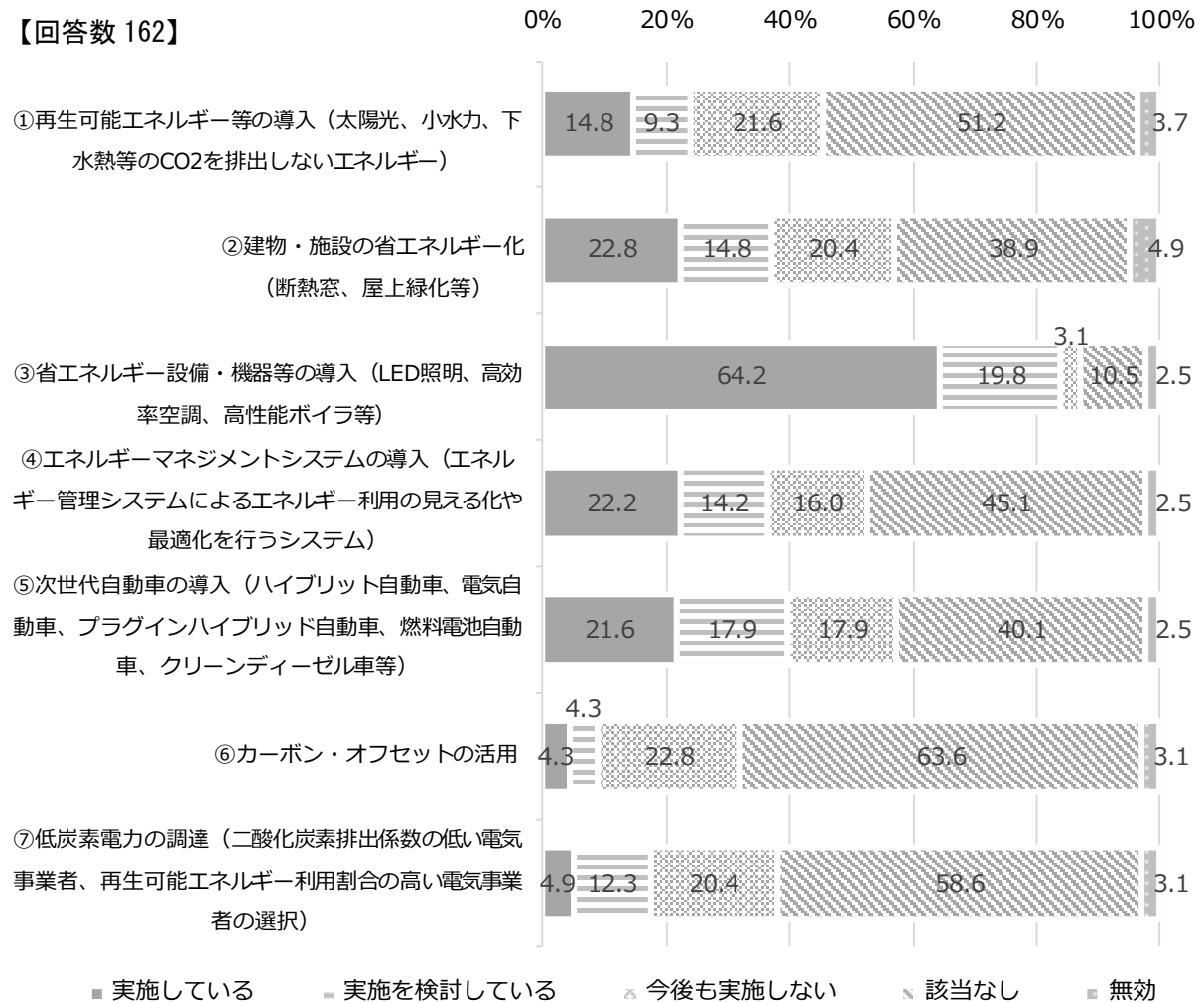
【回答数 162】



【設問8】貴事業所が取り組んでいる地球温暖化対策について、項目ごとに答えを1つずつ選んでください。

設問8：取り組んでいる地球温暖化対策

【回答数 162】



＜廃棄物減量・資源循環の取組状況＞

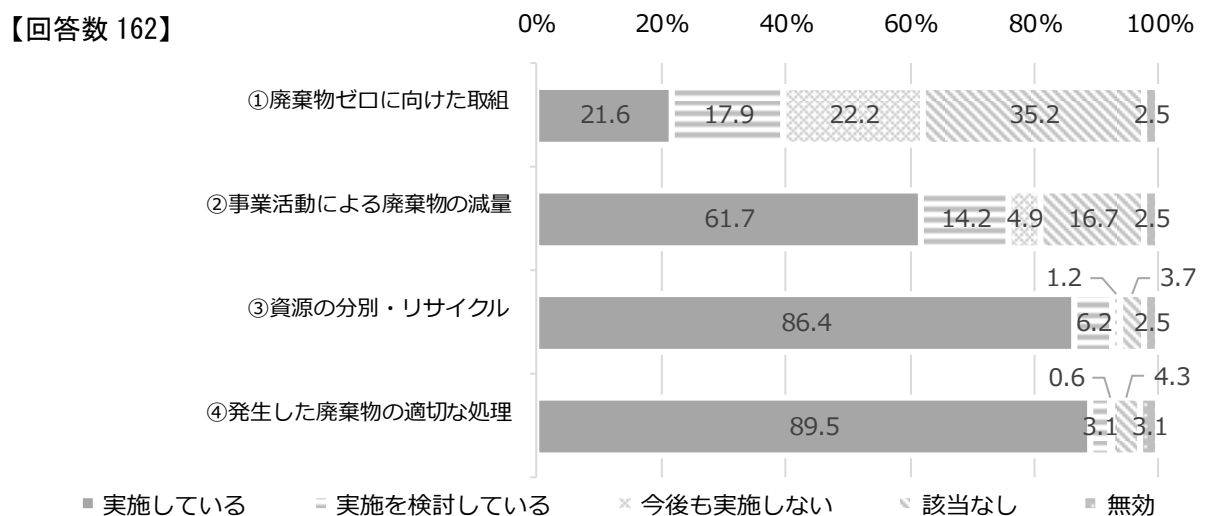
- リサイクルや廃棄物の適切な処理については多くの事業者が取り組んでいるが、「①廃棄物ゼロに向けた取組」は約 2 割の事業者にとどまっている。

＜生物多様性保全に関する取組状況＞

- 敷地内での取組を実施する事業者が比較的多い。また、「該当なし」と回答する事業者が比較的多い。

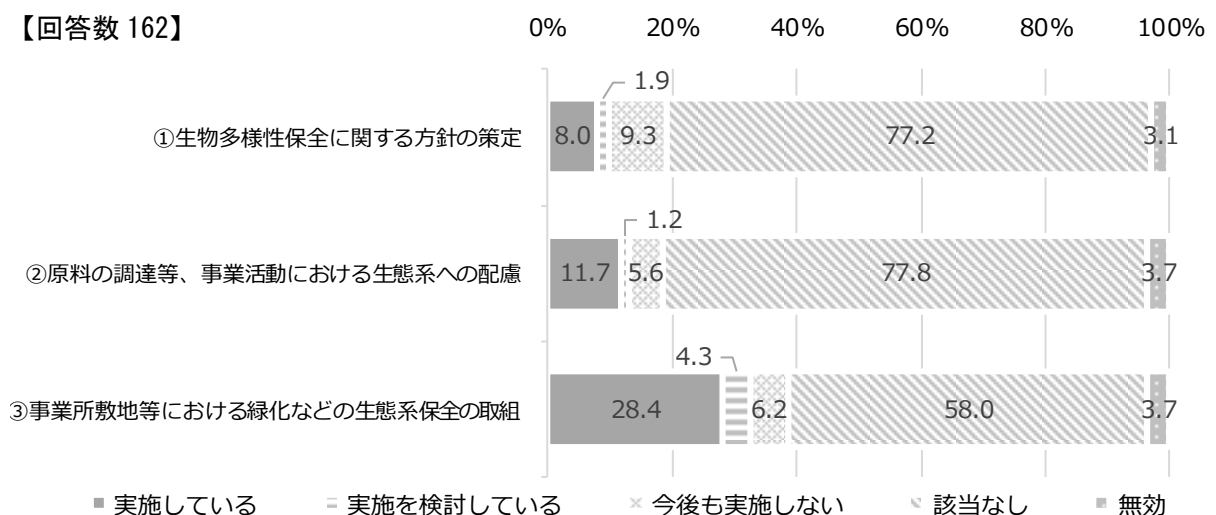
【設問 9】 貴事業所が取り組んでいる廃棄物の減量や資源リサイクルについて、項目ごとに答えを 1 つずつ選んでください。

設問9：取り組んでいる廃棄物の減量や資源リサイクル



【設問 10】 貴事業所が取り組んでいる生物多様性保全に関する取組について、項目ごとに答えを 1 つずつ選んでください。

設問10：取り組んでいる生物多様性保全に関する取組



＜環境ビジネスの取組状況＞

- 環境保全に関する商品・サービスの販売や情報発信といった取組を実施する事業者が比較的多い。また、「該当なし」と回答する事業者が多い。

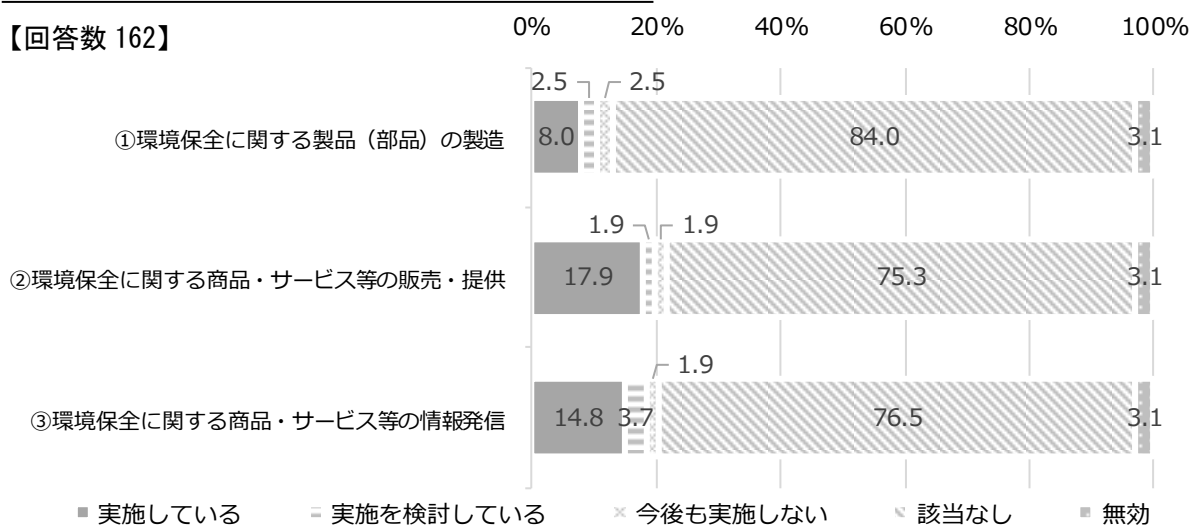
＜環境活動に関する取組状況＞

- 行政等と連携した環境活動を実施する事業者が比較的多い。また、「該当なし」と回答する事業者が比較的多い。

【設問 1 1】 貴事業所が取り組んでいる環境ビジネスについて、項目ごとに答えを 1 つずつ選んでください。

設問11：取り組んでいる環境ビジネス

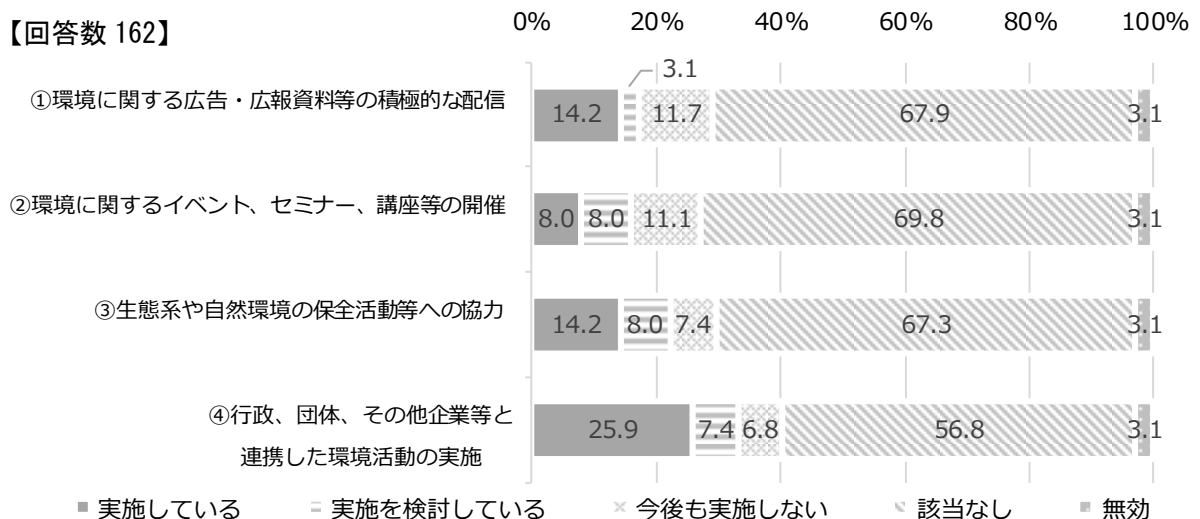
【回答数 162】



【設問 1 2】 貴事業所が取り組んでいる環境配慮活動について、項目ごとに答えを 1 つずつ選んでください。

設問12：取り組んでいる環境配慮活動

【回答数 162】



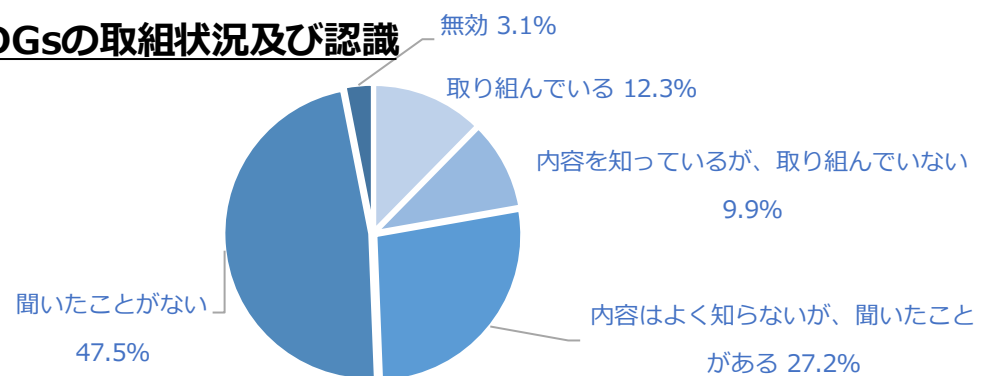
＜SDGsに関する取組状況及び認識＞

- SDGsに取り組んでいる事業者が約12%いる一方で、約半数が「聞いたことがない」と回答している。
- SDGsについて、すでに取り組んでいる内容として、「⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに」が最も多い。

【設問13】環境をとりまく動向のひとつである、「持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）」の取り組み状況及び認識について教えてください。

設問13：SDGsの取組状況及び認識

【回答数 162】



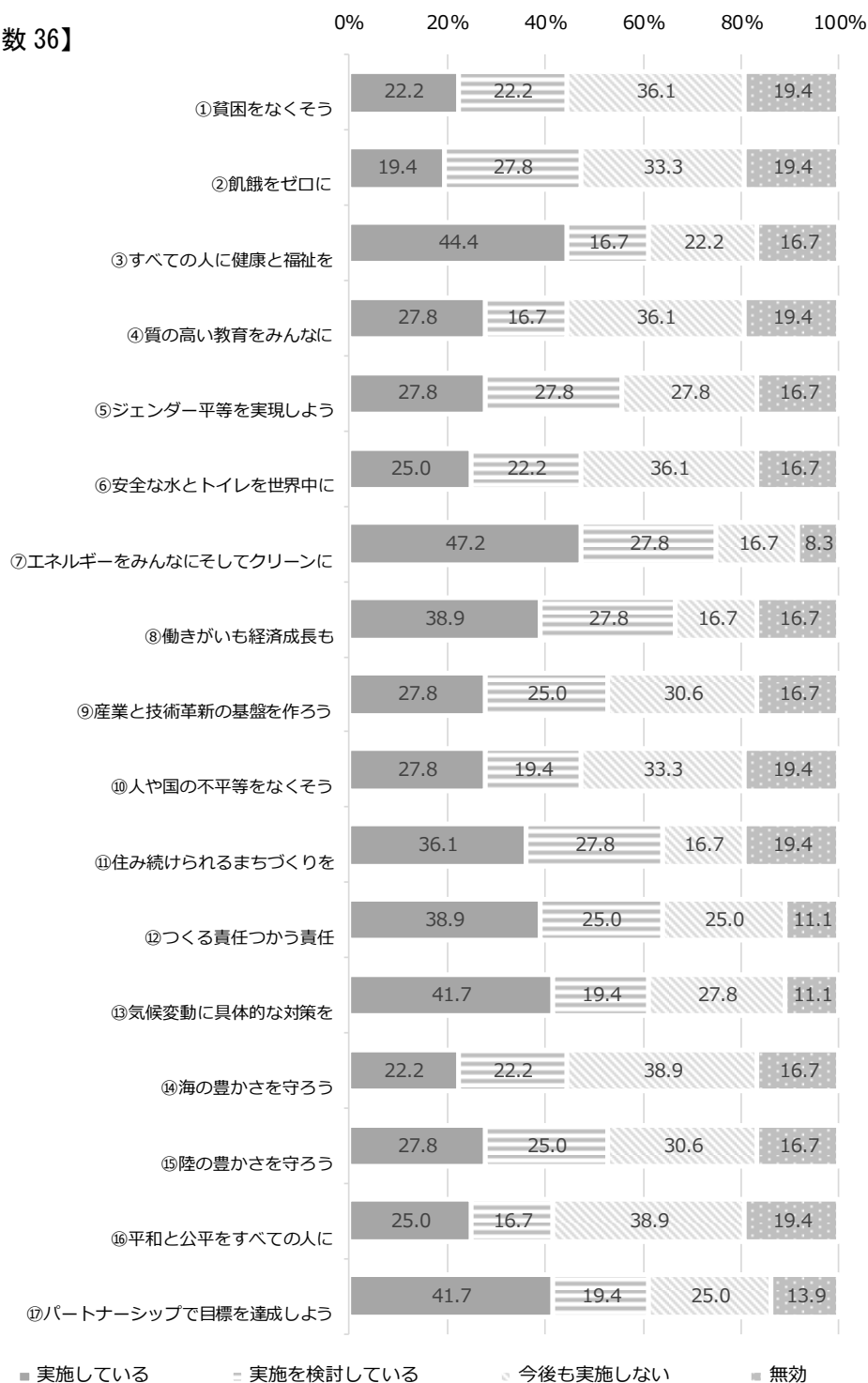
【設問 1 4】

（設問 1 3 で 「1」 取り組んでいる」、または、「2」 内容を知っているが取り組んでいない」、と回答した事業者にお尋ねします。）

SDGs で掲げられている 17 の目標のうち、すでに取り組んでいる、あるいは、取り組もうとしている目標をお答えください。

設問14：各項目の取組状況

【回答数 36】



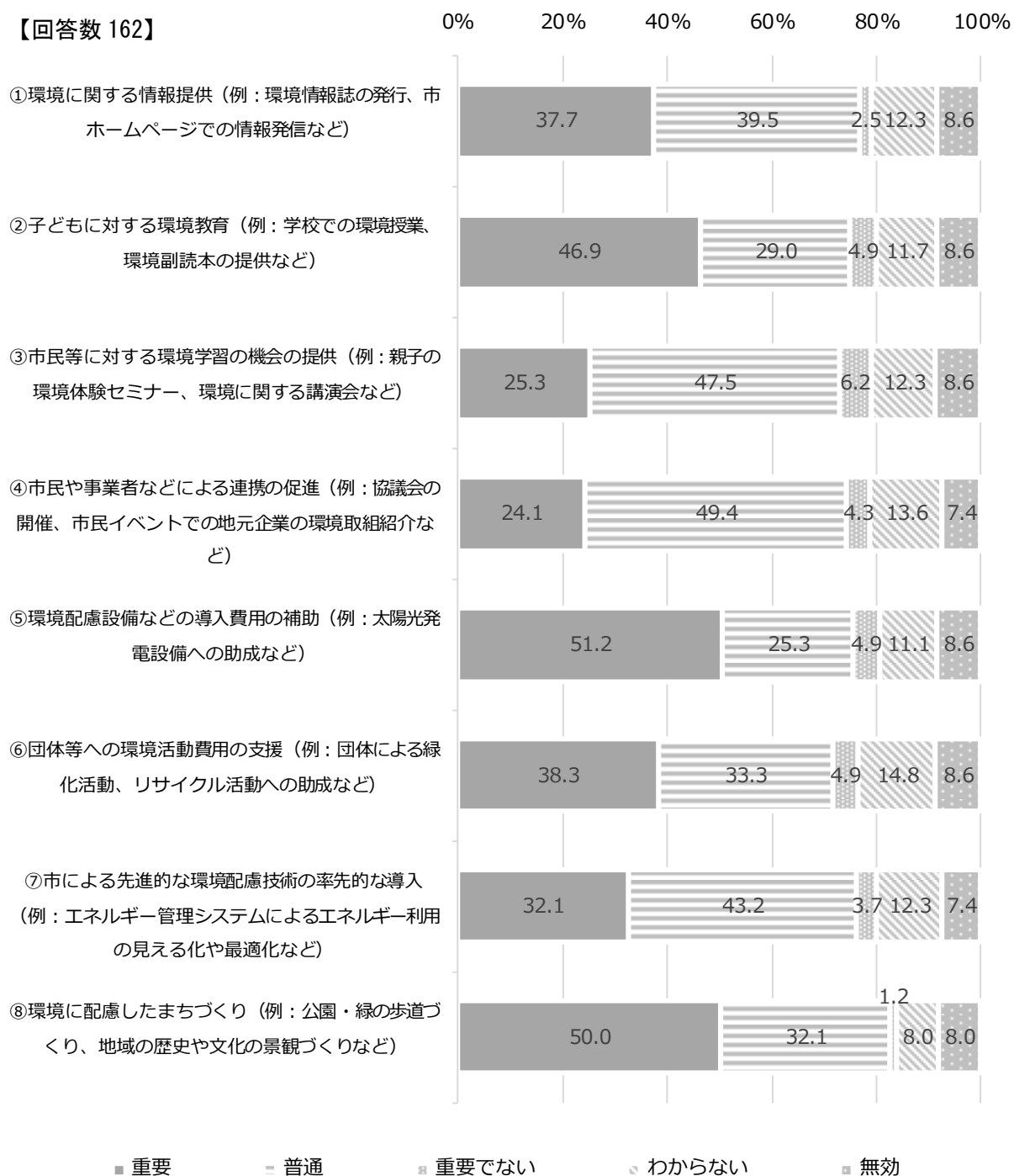
(4) 環境基本計画で取り組むべき施策について

- 取り組むべき施策として、「⑤環境配慮設備などの導入費用の補助」「⑧環境に配慮したまちづくり」が重要であると回答した事業者が約半数であった。

【設問 15】吹田市が環境基本計画を推進するうえで取り組む施策に関して、貴事業所が考える重要度について、該当する番号に○をつけて下さい。

設問15：環境基本計画の施策の重要度

【回答数 162】



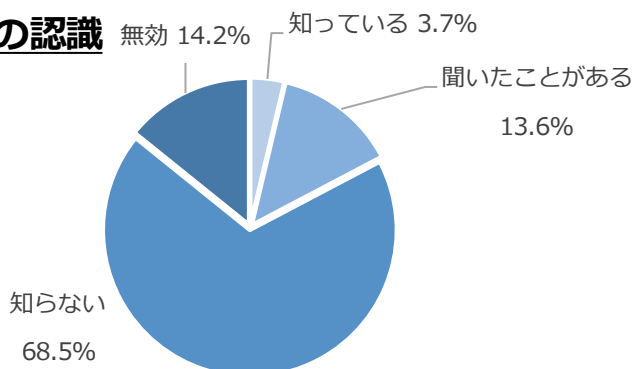
(5) RE100 に関する認識及び取組状況について

- RE100 について「知っている」と回答した事業者は 3.7%であり、半数以上の事業者が「知らない」と回答している。
- RE100 にすでに参加している事業者はおらず、参加を目指している事業者は 17.9%であった。
- RE100 の達成目標は「10 年以上 20 年以内」を目標と考えている事業者が半数であった。

【追加質問 1】 RE100 とは、2014 年にイギリスに本部を置く国際環境 NPO が中心となって設立されたもので、事業運営を 100%再生可能エネルギーで調達することを宣言した企業連合体です。貴事業所は、RE100 をご存知でしたか。

追-設問1：RE100の認識

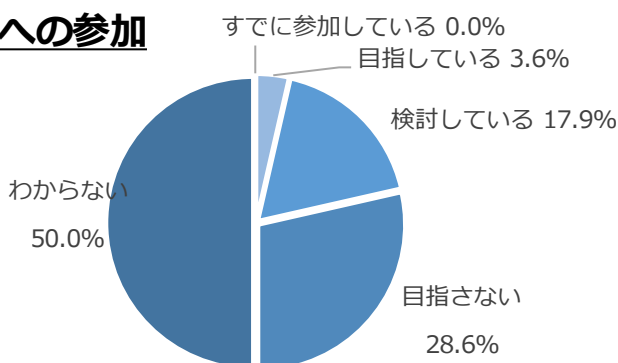
【回答数 162】



【追加質問 2】 追加質問 1 にて、1 又は 2 と回答された場合、貴事業所は、RE100 への参加を目指されていますか。

追-設問2：RE100への参加

【回答数 28】



【追加質問 3】 追加質問 2 にて、1～3 と回答された場合、目標達成（100%再生可能エネルギーで調達）を何年ぐらいにお考えでしょうか。

追-設問3：RE100の達成目標

【回答数 6】

